

安堵町まちづくり
アンケート調査
結果報告書

平成28年10月

安 堵 町

目 次

I	調査の目的と概要	1
1.	調査の目的	2
2.	調査の概要（①一般住民アンケート ②中学生アンケート）	2
(1)	調査の対象	2
(2)	調査の方法	2
(3)	調査の期間	2
(4)	配布・回収の状況	2
II	一般住民アンケートの結果	3
1.	回答者の属性	4
(1)	性別	4
(2)	年齢	4
(3)	居住歴	5
(4)	職業	5
(5)	勤務・通学先	6
2.	安堵町のことについて	7
(1)	今後の居留意向	7
(2)	住み続けたい理由	8
(3)	住み続けたくない理由	10
3.	これまでの5年間（前期基本計画）のまちづくりについて	12
(1)	取り組みの評価	12
(2)	推進すべきまちづくり	16
(3)	これからの行政のあり方	18
III	中学生アンケートの結果	21
1.	回答者の属性	22
(1)	性別	22
(2)	学年	22
2.	あなたのまち（地域）について	23
(1)	もっとよくしてほしいと思うこと	23
(2)	安堵町が好きかどうか	26
(3)	好きな理由	28
(4)	きれいな理由	30
(5)	今後の定留意向	32
3.	安堵町全体のことについて	34
(1)	まちづくりへの参加意向	34
(2)	将来のまちの姿	36
IV	主な記述回答	39
1.	一般住民アンケートの「その他」の主な記述回答	40
2.	一般住民のまちづくりに対するご意見	40
3.	中学生の主な記述回答	42

I 調査の目的と概要

1. 調査の目的

安堵町では、平成 24～28 年度までの 5 ヶ年を期間とする「安堵町第 4 次総合計画」【前期基本計画】に基づきまちづくりを進めて参りましたが、同計画期間の終了に伴って、「安堵町第 4 次総合計画」【後期基本計画】（平成 29 年度スタート）を策定いたします。

そのため、前回と同様に町内にお住まいの 18 歳以上の住民の皆さまから無作為に 1,100 人、中学生 117 人を抽出し、これまで【前期基本計画】で進めてきたまちづくりに関する評価および今後のまちづくり等へのご意見をお聞きするアンケートを実施し、その結果を「安堵町第 4 次総合計画」【後期基本計画】策定の基礎資料として活用するために実施いたしました。

2. 調査の概要（①一般住民アンケート ②中学生アンケート）

（1）調査の対象

- ①安堵町に居住する 18 歳以上の住民の中から 1,100 人を無作為抽出
- ②安堵中学校全生徒

（2）調査の方法

- ①アンケート調査票を郵便で送付、回収
- ②学校にて配布・回収

（3）調査の期間

- ①平成 28 年 8 月中旬から 8 月 31 日
- ②平成 28 年 9 月上旬回収

（4）配布・回収の状況

調査票の配布・回収の状況は下表の通りです（下段は前回調査の配布・回収状況）。

◇調査票の配布・回収の状況

調査年月	配布数 A	回収数 B	有効回答数	回収率 B/A
①平成 28 年 8 月	1,100	385	382	35.0%
①平成 22 年 11 月	1,000	487	487	48.7%
②平成 28 年 8 月	全生徒	117	117	100%
②平成 22 年 11 月	全生徒	158	158	100%

※①で締切後に回収のあった調査票（3 件）は無効とする。

※本文中の（〇〇％）は、前回調査結果の数値（率）。

Ⅱ 一般住民アンケート の結果

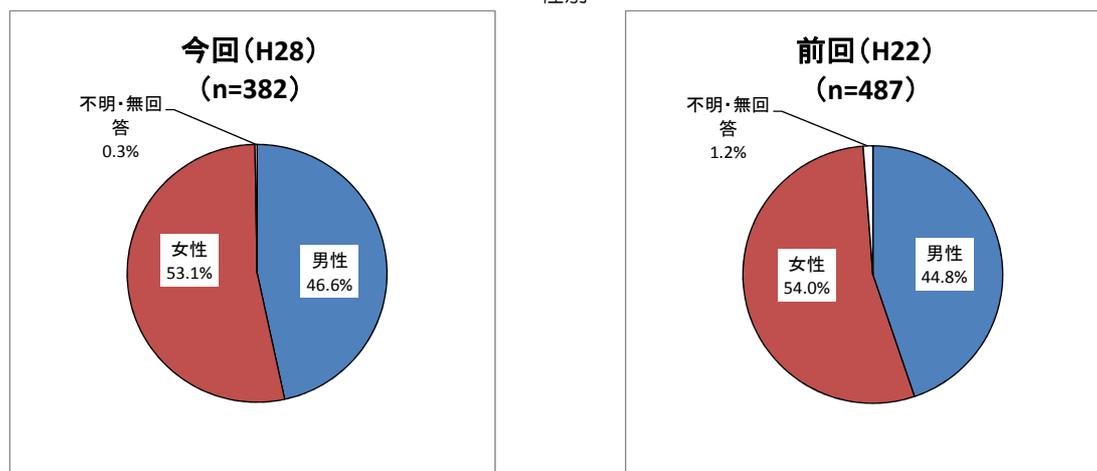
1. 回答者の属性

(1) 性別

問 1 ①あなたの性別は。

「男性」46.6%（44.8%）、「女性」53.1%（54.0%）で、前回と同様に女性の回答者が多い結果でした。

性別

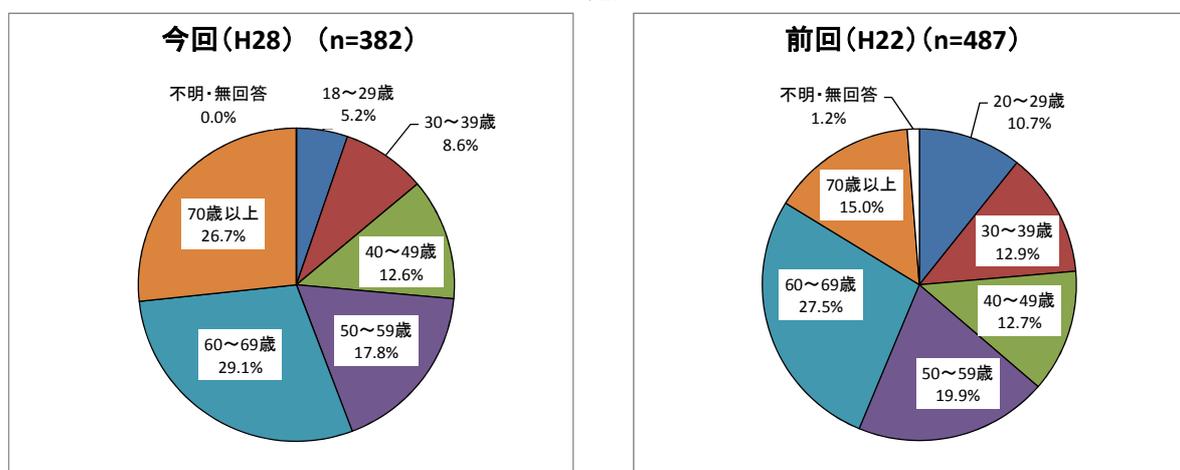


(2) 年齢

問 1 ②あなたの年齢は。

「60～69歳」29.1%（27.5%）が最も多く、次いで「70歳以上」26.7%（15.0%）、「50～59歳」17.8%（19.9%）の順に多くなっています。前回と比較して60歳以上の割合が増え、若年層の割合が減っています。

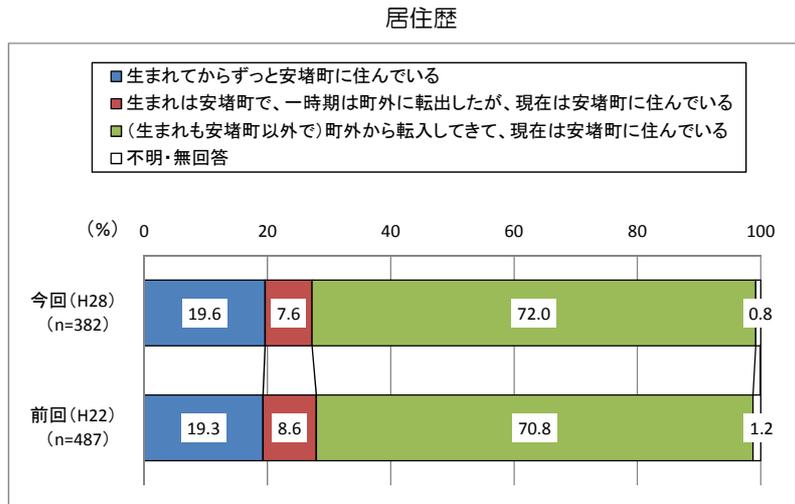
年齢



(3) 居住歴

問 1 ③あなたの安堵町での居住歴は。

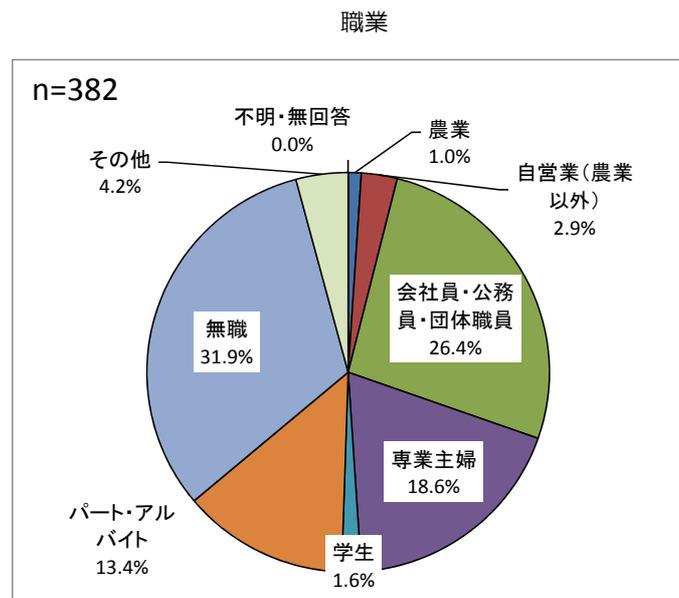
前回と同様「(生まれも安堵町以外で) 町外から転入してきて、現在は安堵町に住んでいる」72.0% (70.8%) が最も多く、次いで「生まれてからずっと安堵町に住んでいる」19.6% (19.3%)、「生まれは安堵町で、一時は町外に転出したが、現在は安堵町に住んでいる」7.6% (8.6%) の順に多くなっています。



(4) 職業

問 1 ④あなたの現在のお仕事は (兼業の場合は一番多くの所得を得ている仕事)。

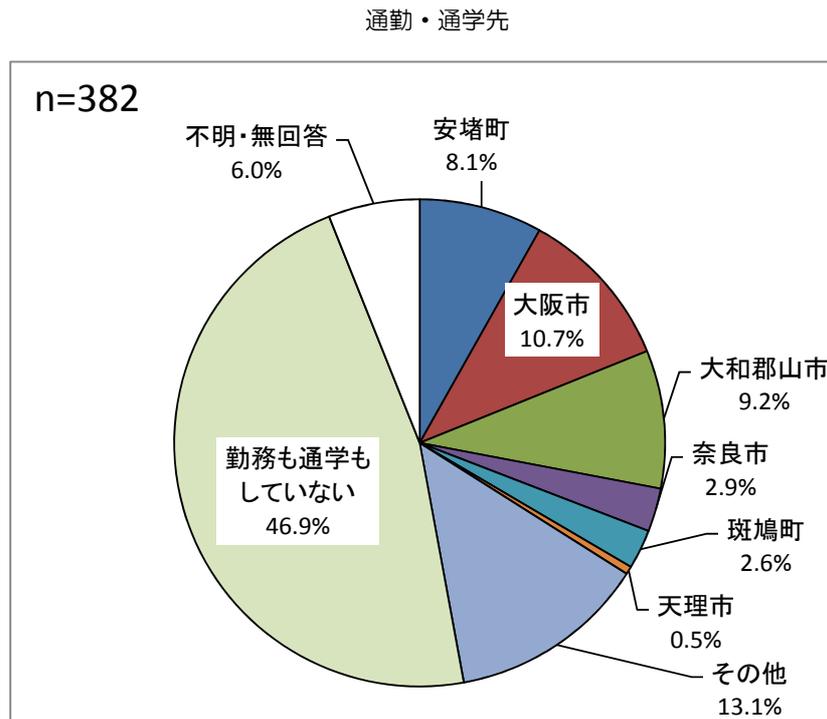
回答者の職業については以下の通りとなっています。60歳以上の回答者が多いため、「無職」31.9% が最も多く、次いで「会社員・公務員・団体職員」26.4%となっています。



(5) 勤務・通学先

問1 ⑤あなたの勤務・通学先は。

回答者の勤務・通学先については「勤務も通学もしていない」46.9%が最も多くなっていますが、「その他」13.1%を除き、「大阪市」10.7%、「大和郡山市」9.2%、「安堵町」8.1%の順に多くなっています。

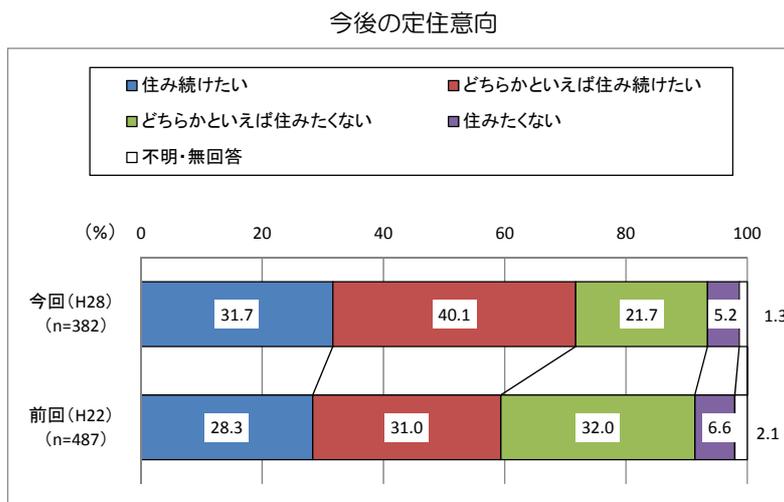


2. 安堵町のことについて

(1) 今後の居住意向

問2 あなたは、これからも安堵町に住み続けたいと思いますか。(1つに○印)

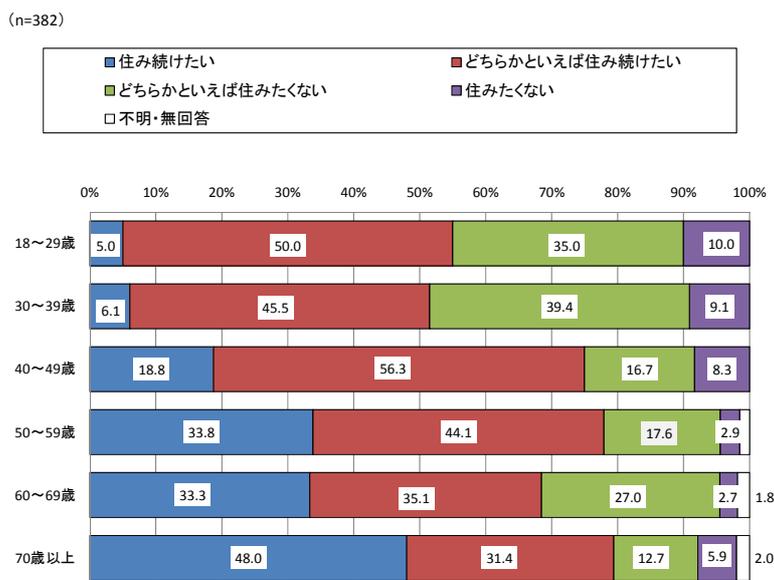
「どちらかといえば住み続けたい」40.1% (31.0%) が最も多く、前回と比較して9.1ポイント高くなっています。次いで「住み続けたい」31.7% (28.3%) も前回より高くなっており、定住意向は上昇傾向にある結果となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、年齢が上がるほど「住み続けたい」の割合が高くなる傾向にありますが、「60～69歳」でやや「どちらかといえば住みたくない」の割合が高くなっています。

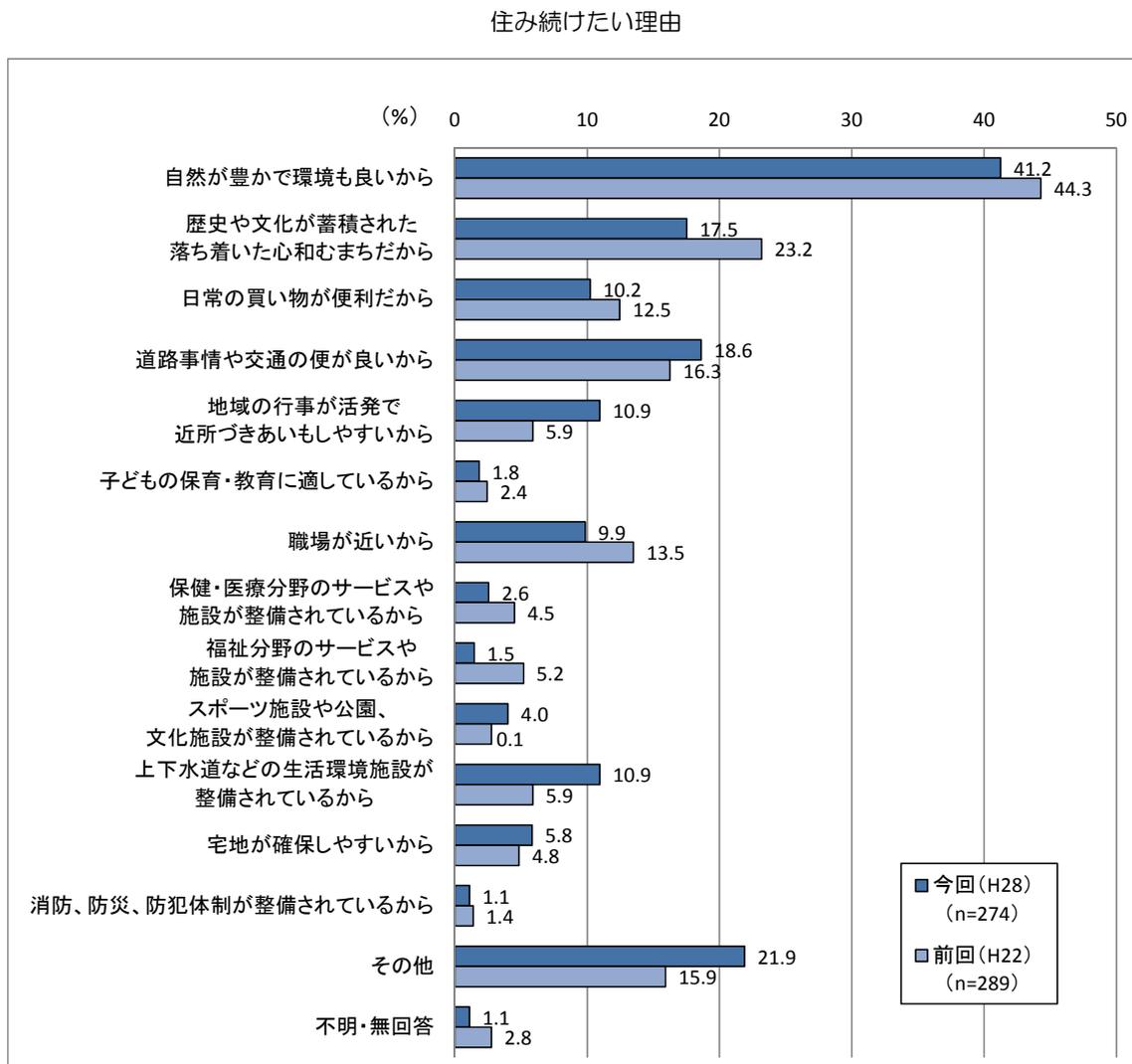
◆年齢別



(2) 住み続けたい理由

問2-1 問2で「住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」に○印をつけた方にうかがいます。住み続けたいと思う主な理由はなんですか。(2つまで○印)

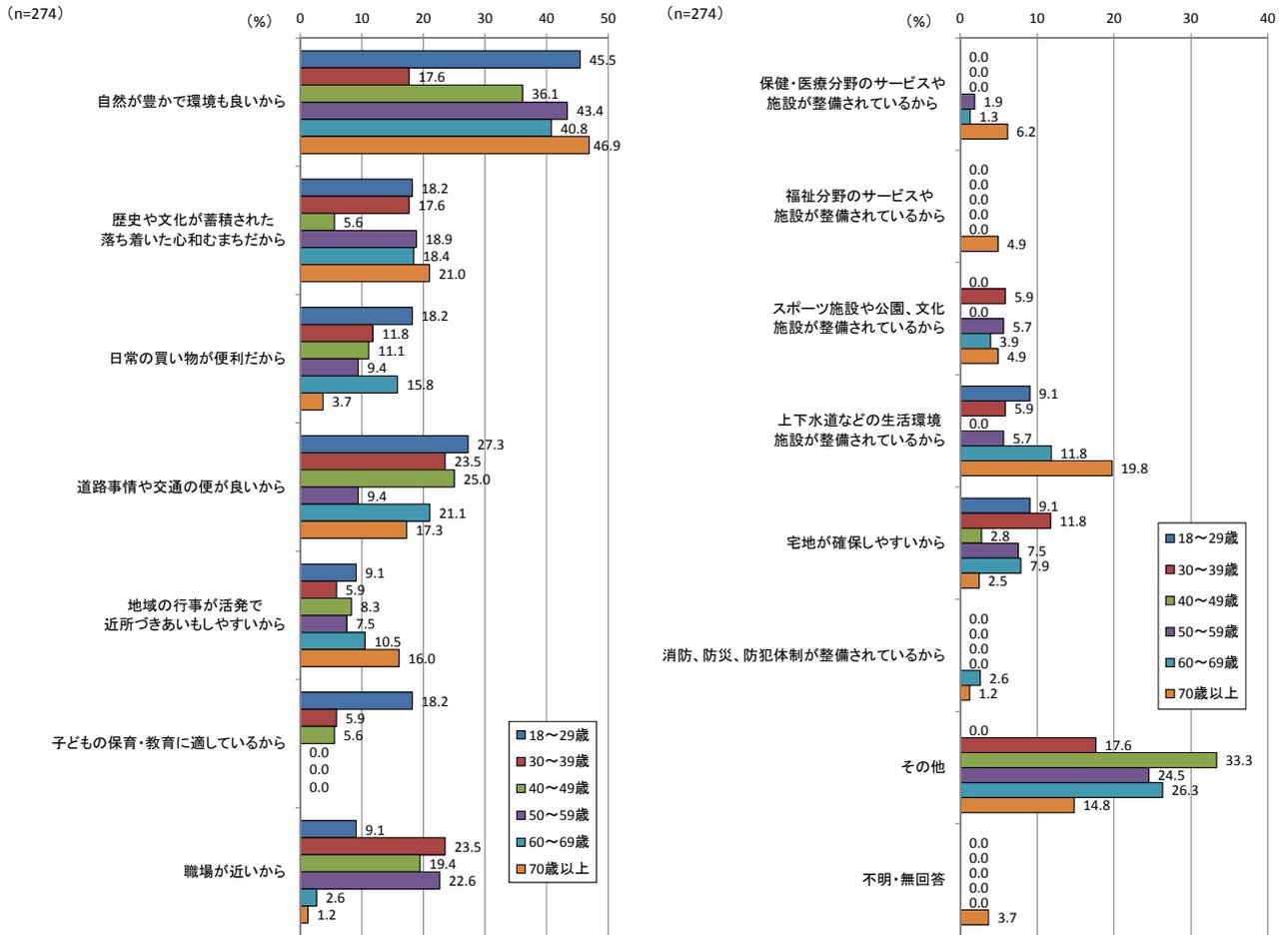
住みたい理由については、「自然環境が豊かで環境も良いから」が41.2%（44.3%）で最も多くなっています。また、「道路事情や交通の便が良いから」、「地域の行事が活発で近所づきあいもしやすいから」、「上下水道などの生活環境施設が整備されているから」等の都市基盤・都市環境に関する項目で前回よりも高くなっています。



【年齢別】

年齢別にみると、以下の通りとなっています。

◆年齢別

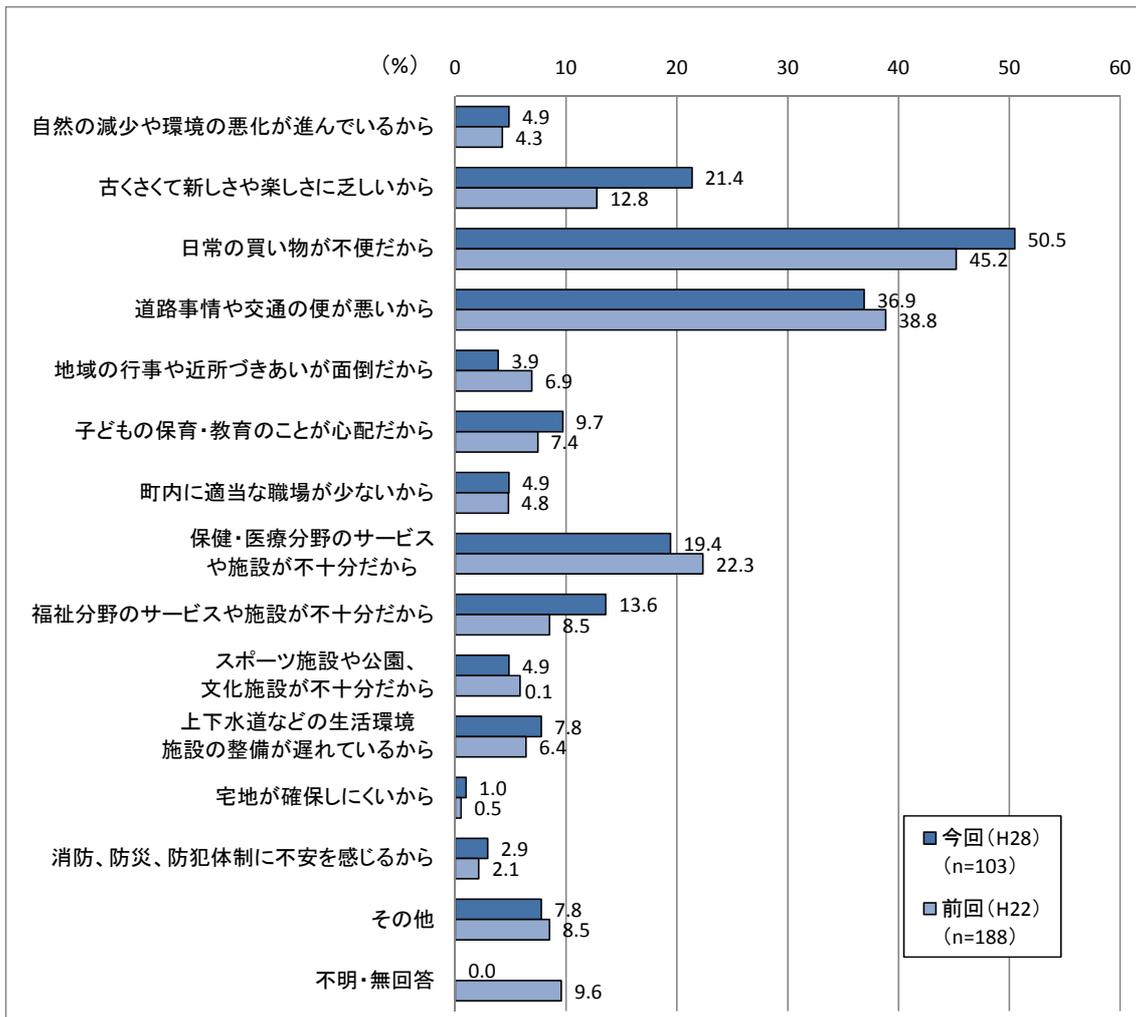


(3) 住み続けたくない理由

問2-2 問2で「どちらかといえば住みたくない」「住みたくない」に○印をつけた方にかかっています。その主な理由はなんですか。(2つまで○印)

転出したい理由については、「日常の買い物が不便だから」が前回同様最も多く **50.5%** (45.2%) となっています。また、「古くさくて新しさや楽しさに乏しいから」が21.4% (12.8%) で前回より8.6ポイント高くなっています。

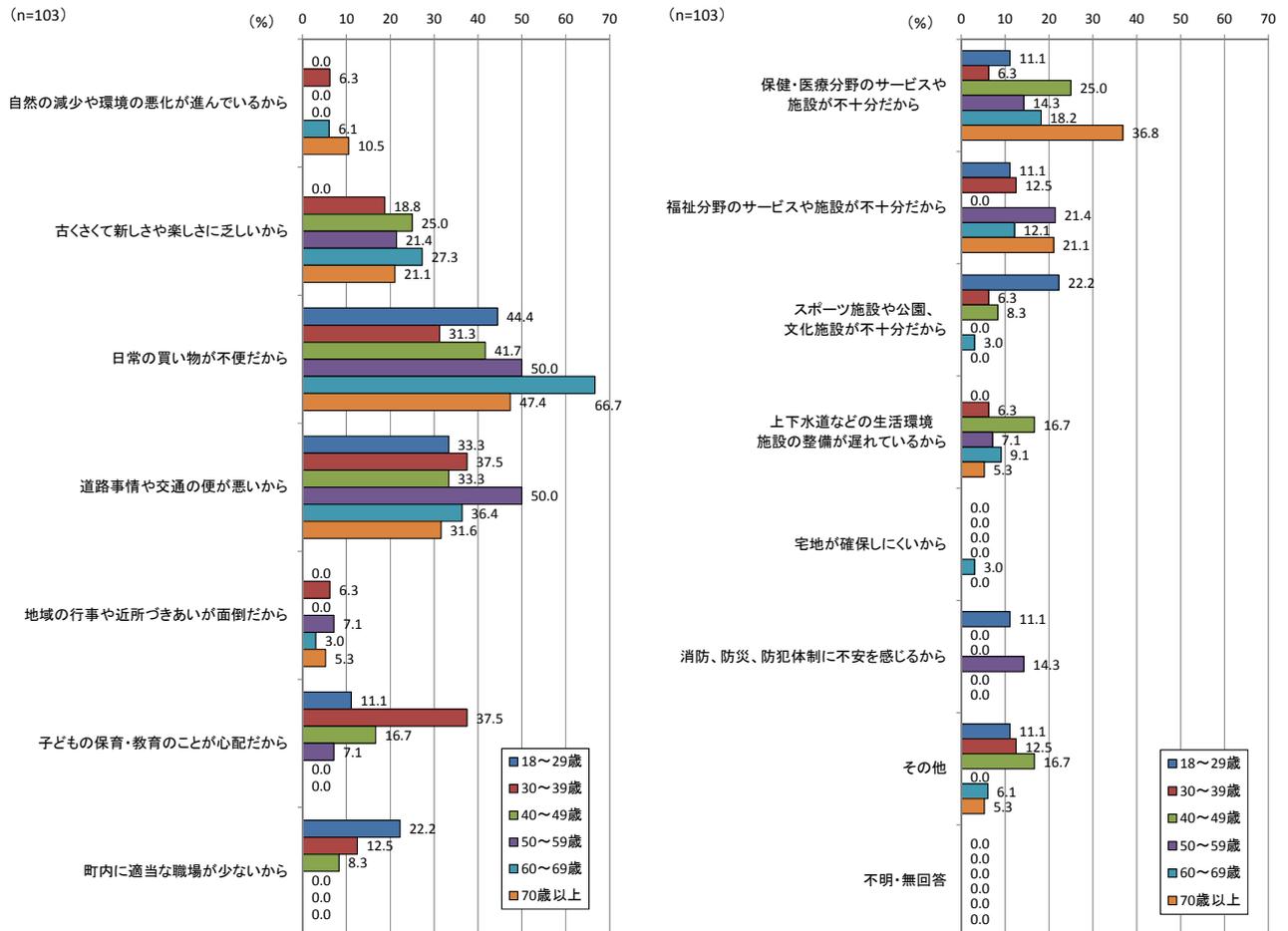
住み続けたくない理由



【年齢別】

年齢別にみると、「日常の買い物が不便だから」では「60～69歳」、「道路事情や交通の便が悪いから」では「50歳～59歳」、「子どもの保育・教育のことが心配だから」では「30～39歳」、「保健・医療分野のサービスや施設が不十分だから」では「70歳以上」が他の年代と比較して高くなっており、各年代の心配事・関心事がうかがえる結果となっています。

◆年齢別



3. これまでの5年間（前期基本計画）のまちづくりについて

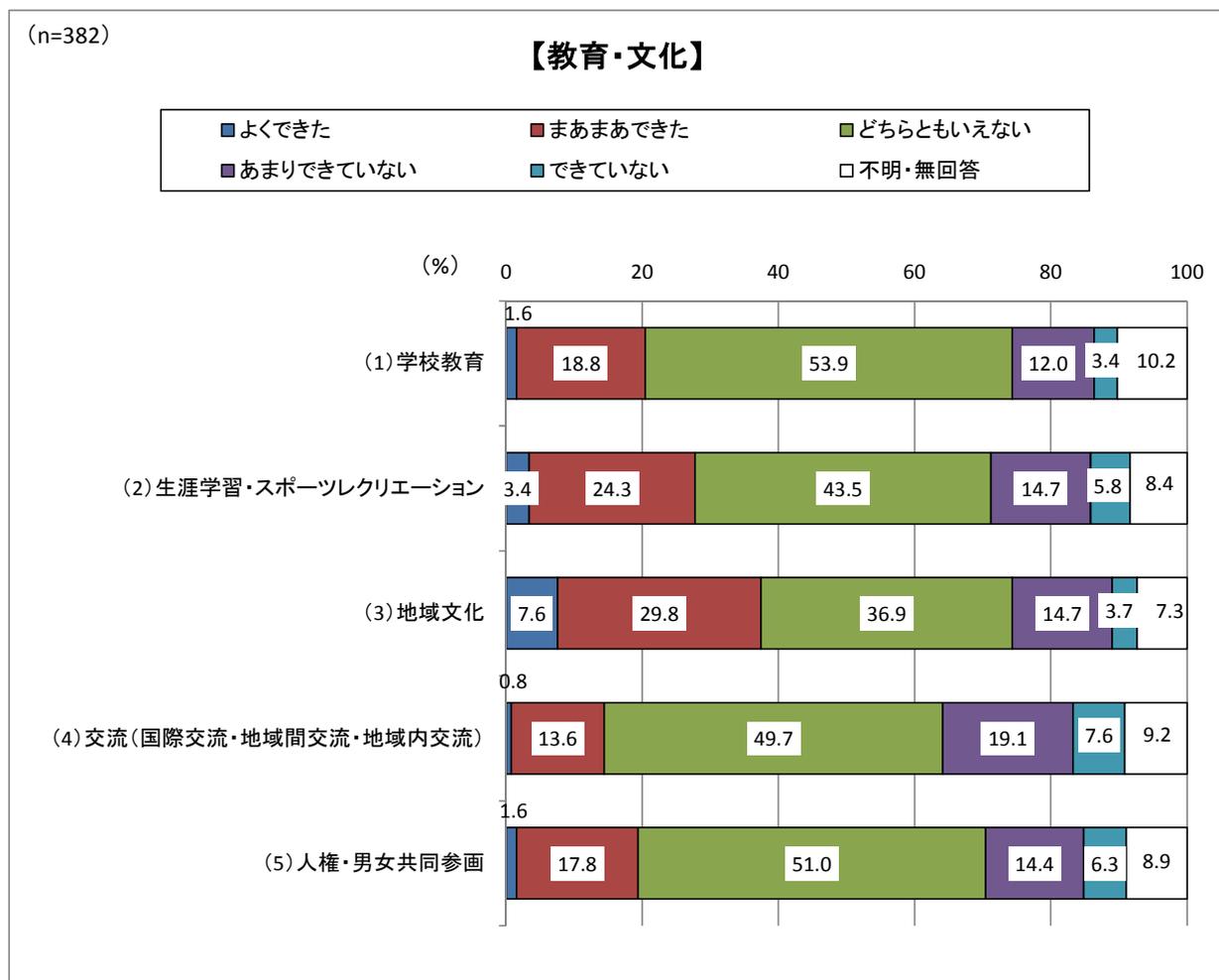
(1) 取り組みの評価

安堵町第4次総合計画【前期基本計画】の各分野の取り組みについて、あなたのお考えをお聞きします。

以下の項目について取り組みの評価を、それぞれ1～5の番号の1つに○をつけてください。

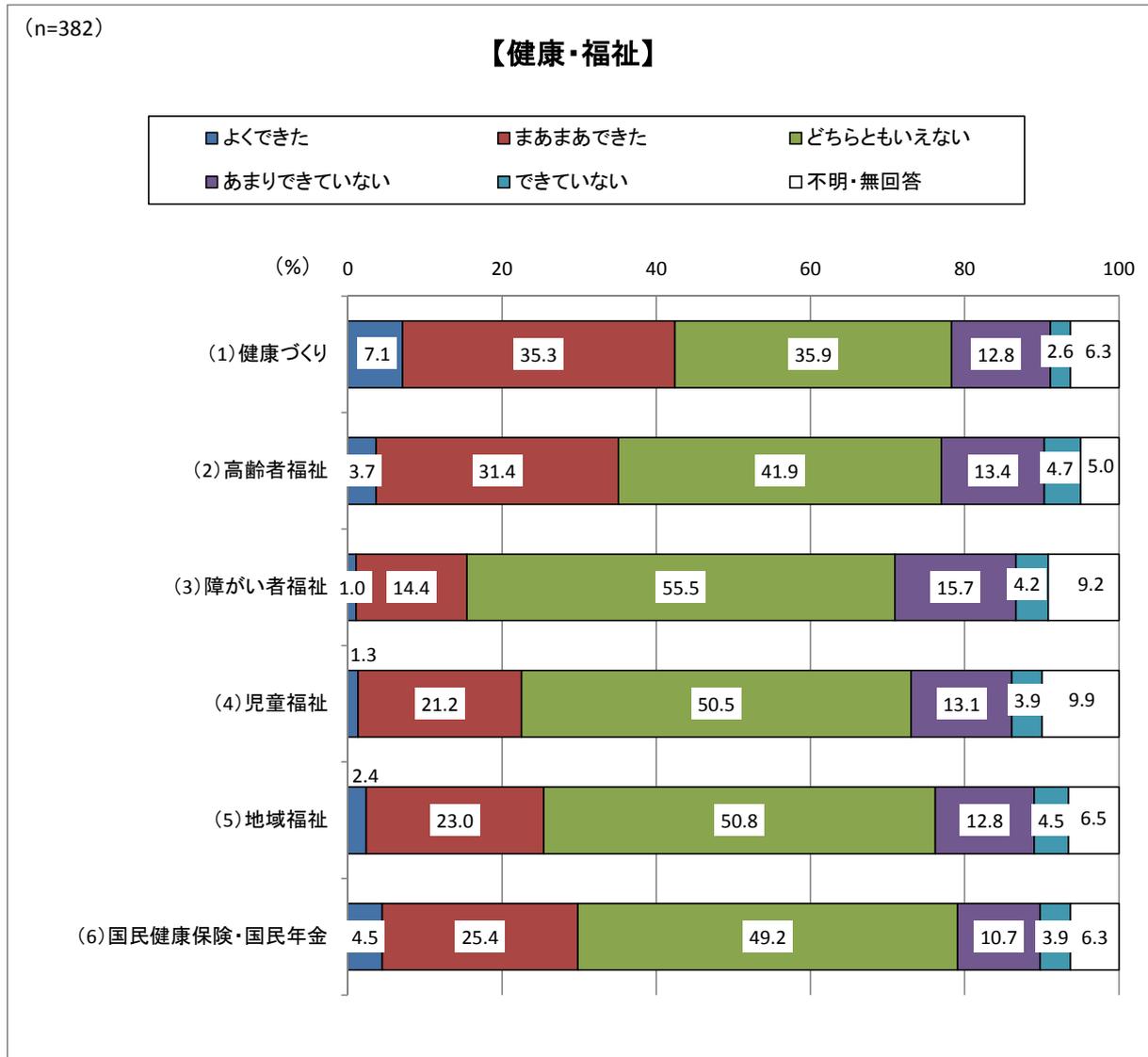
問3 個性輝く人が育ち、活躍するまちを創る【教育・スポーツ、レクリエーション・地域文化・交流・人権】

教育・文化に関する取り組みについては、「地域文化」で「よくできた」7.6%、「まあまあできた」29.8%とそれぞれ最も多くなっています。



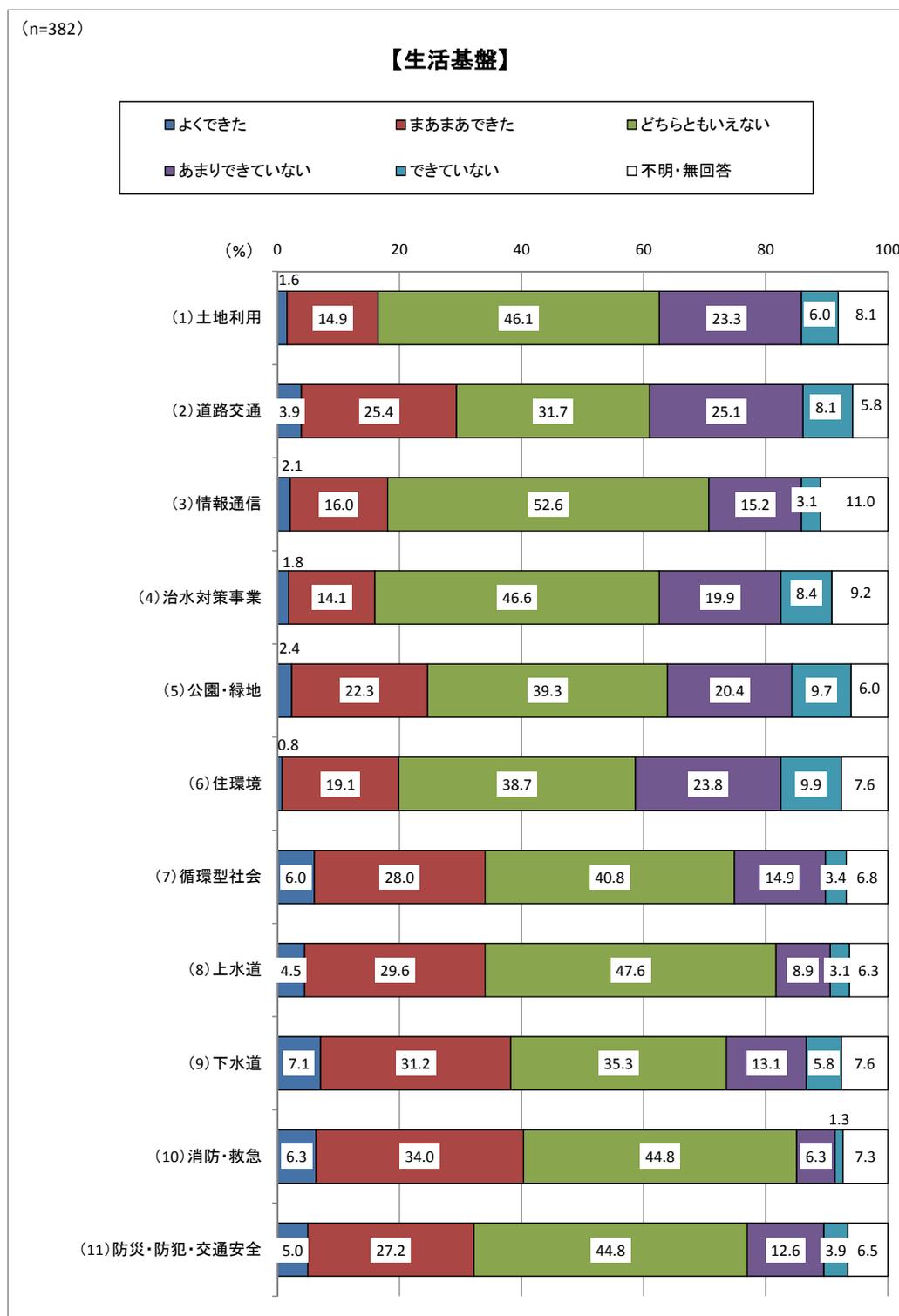
問 4 健やかで笑顔のあるまちを創る【健康・高齢者福祉・障がい者福祉・児童福祉・地域福祉・国民年金】

健康・福祉に関する取り組みについては、以下の通りとなっています。「健康づくり」で「よくできた」7.1%、「まあまあできた」35.3%とそれぞれ最も多くなっています。



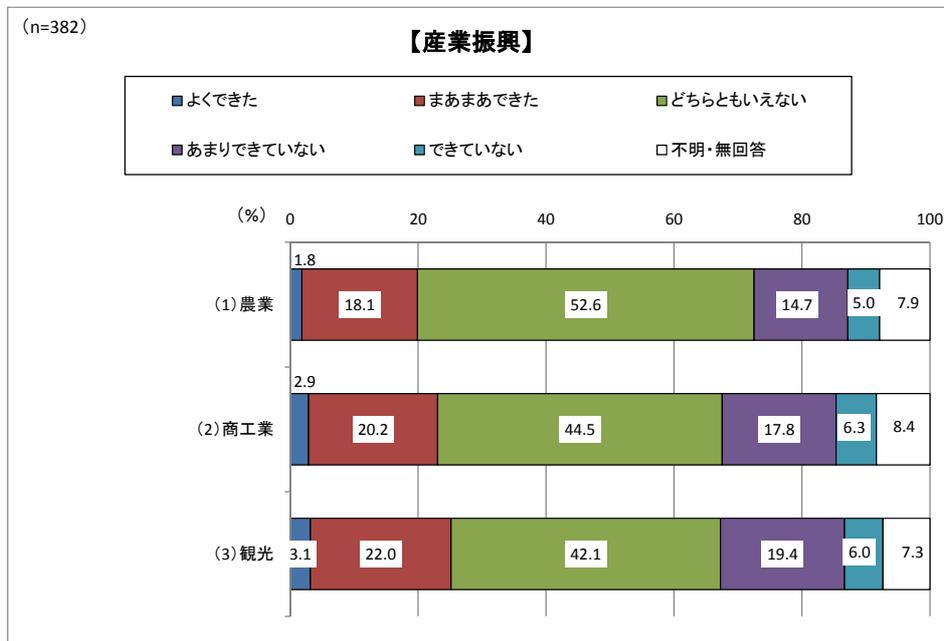
問5 美しく住みやすさのあるまちを創る【土地利用・道路・情報・治水・公園・緑地・住環境・防災・安全等】

生活基盤に関する取り組みについては、以下の通りとなっています。「土地利用」、「道路交通」、「公園・緑地」、「住環境」で「あまりできていない」が2割を超えて高くなっています。



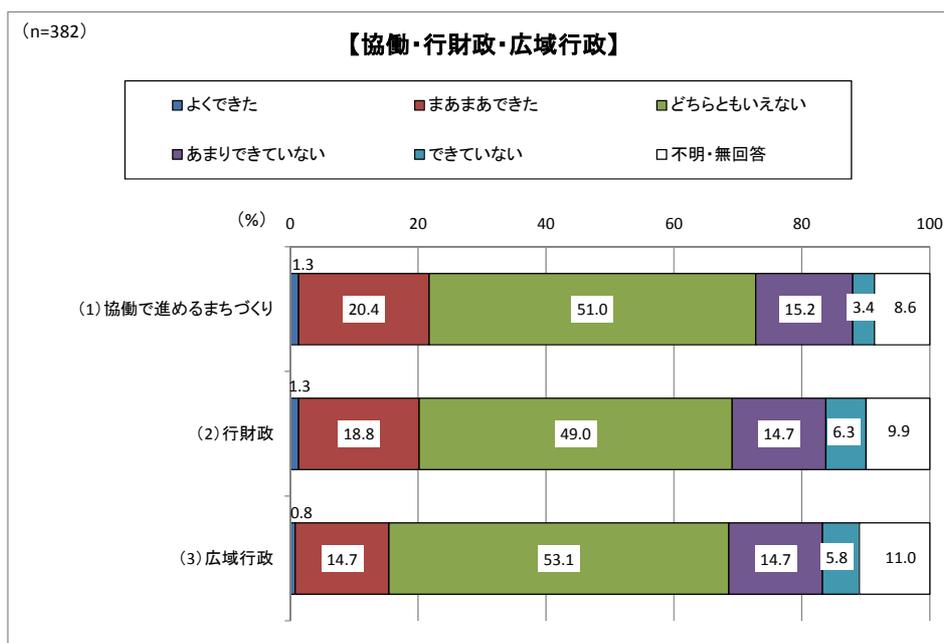
問6 活力と夢を育むまちを創る【農業・商工業・観光】

産業振興に関する取り組みについては、以下の通りとなっています。



問7 まちづくりの推進【まちづくり】

協働・行財政・広域行政に関する取り組みについては、以下の通りとなっています。すべての項目で「どちらともいえない」が5割程度と高くなっています。



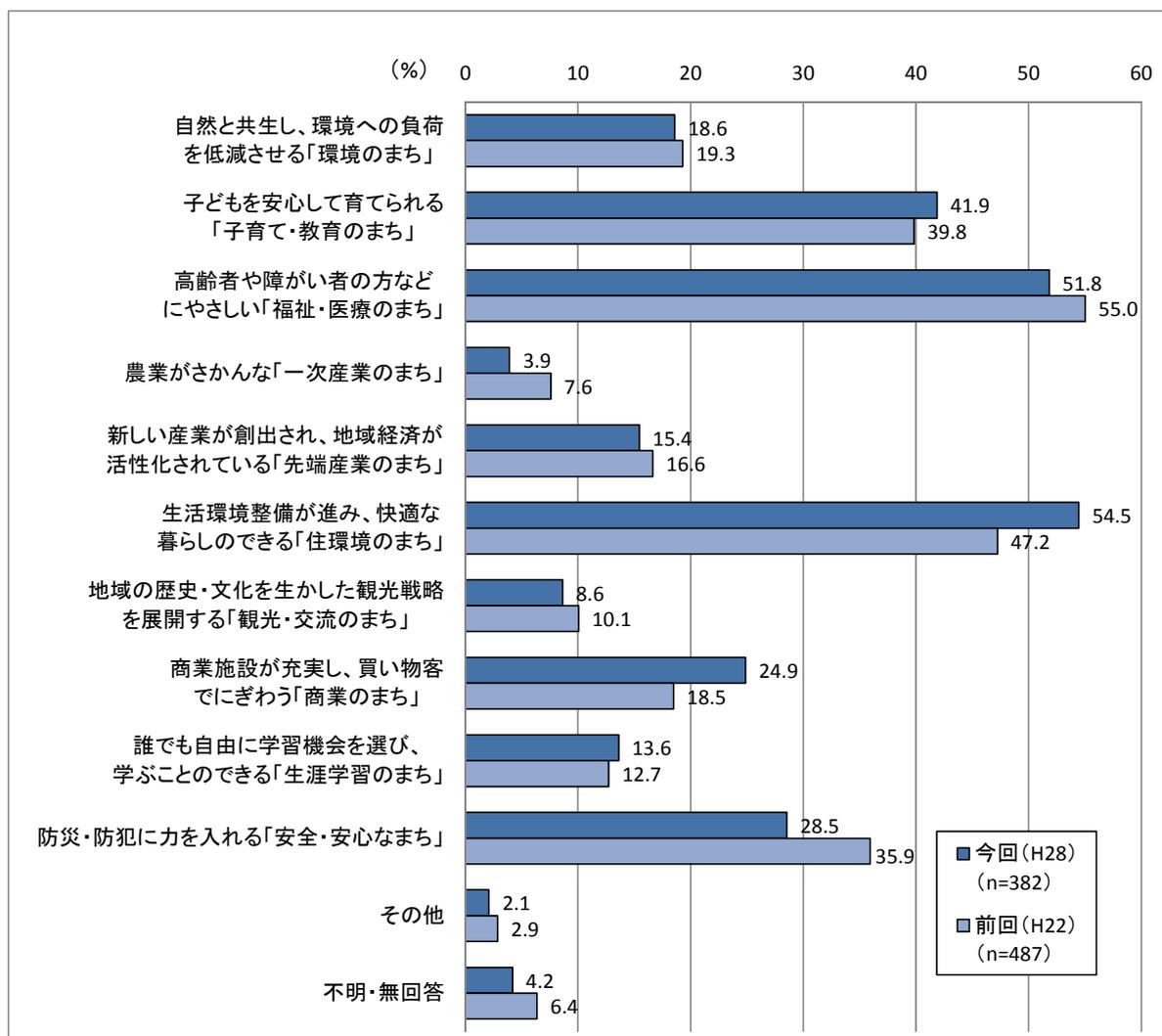
(2) 推進すべきまちづくり

問8 安堵町が今後も持続可能で住みよい町であるためには、今後どのようなことに力点をおいたまちづくりを推進すべきとお考えですか。考えに近いものをお選びください。(3つまで○印)

「生活環境整備が進み、地域経済が活性化されている「先端産業のまち」が54.5%（47.2%）で最も多く、次いで「高齢者や障がい者の方などにやさしい「福祉・医療のまち」51.8%（55.0%）となっており、前回と順位が入れ替わる結果となっています。

前回と比較すると、「商業施設が充実し、買い物客でにぎわう「商業のまち」24.9%（18.5%）等で高くなっている一方、「防災・防犯に力を入れる「安心・安全なまち」28.5%（35.9%）等で低くなっています。

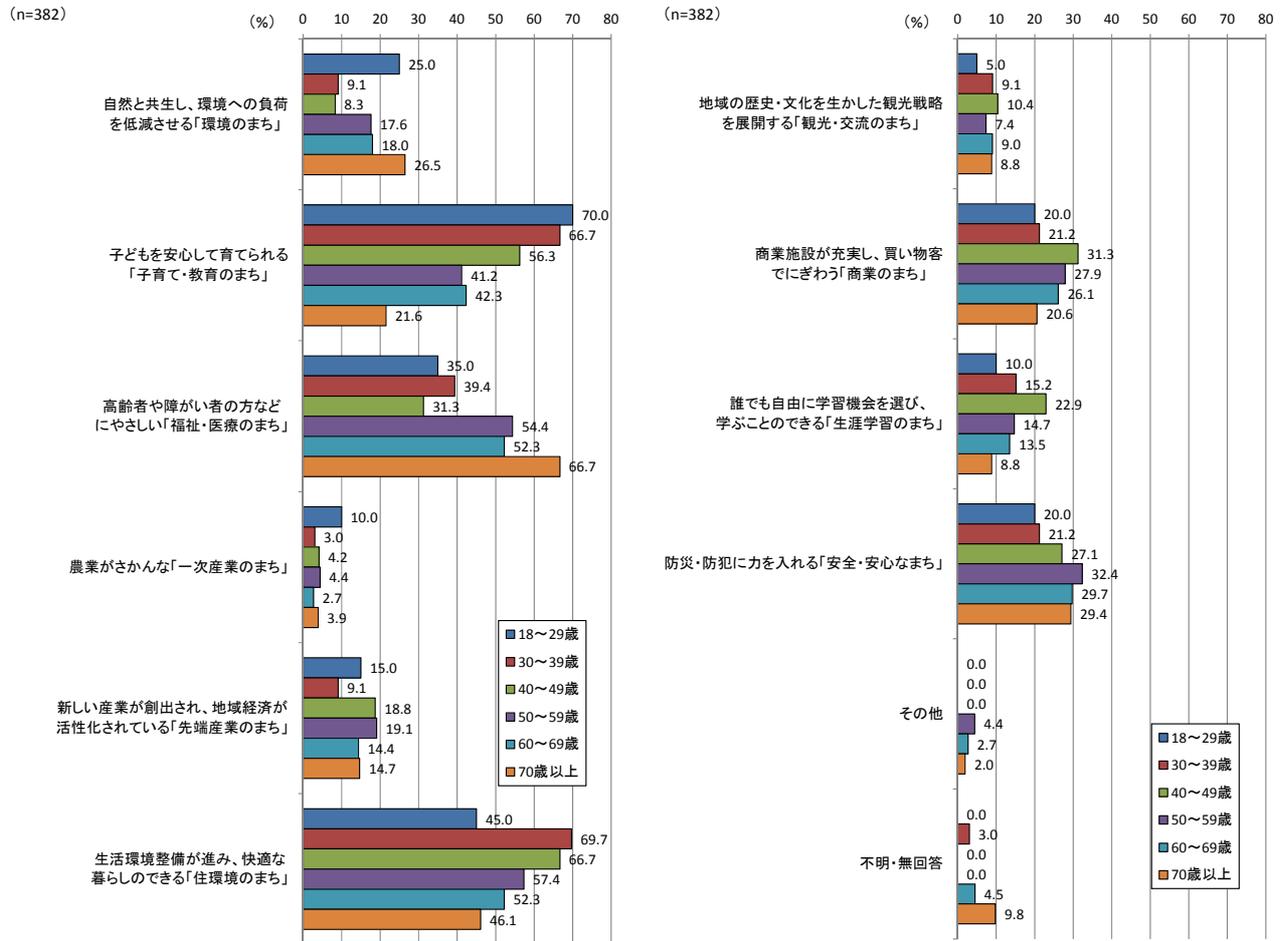
推進すべきまちづくり



【年齢別】

年齢別にみると、以下の通りとなっています。「18～29歳」で「子どもを安心して育てられる「子育て・教育のまち」が多く、「70歳以上」で「高齢者や障がい者の方などにやさしい「福祉・医療のまち」が多くなっています。

◆年齢別

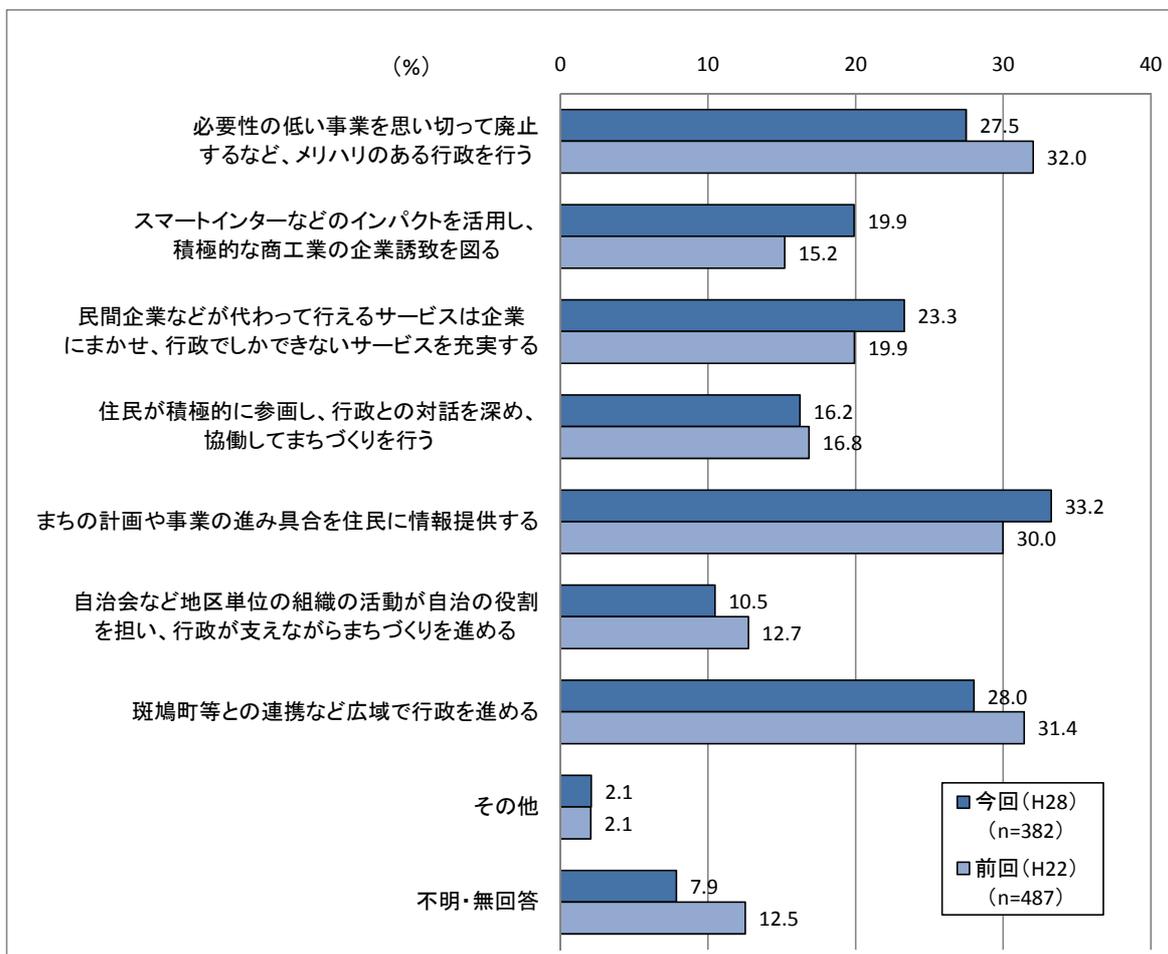


(3) これからの行政のあり方

問9 これからの時代においては、行政のあり方も変わっていくことが求められています。そのような中、安堵町は何を重視すべきだと思いますか。考えに近いものをお選びください。(2つまで○印)

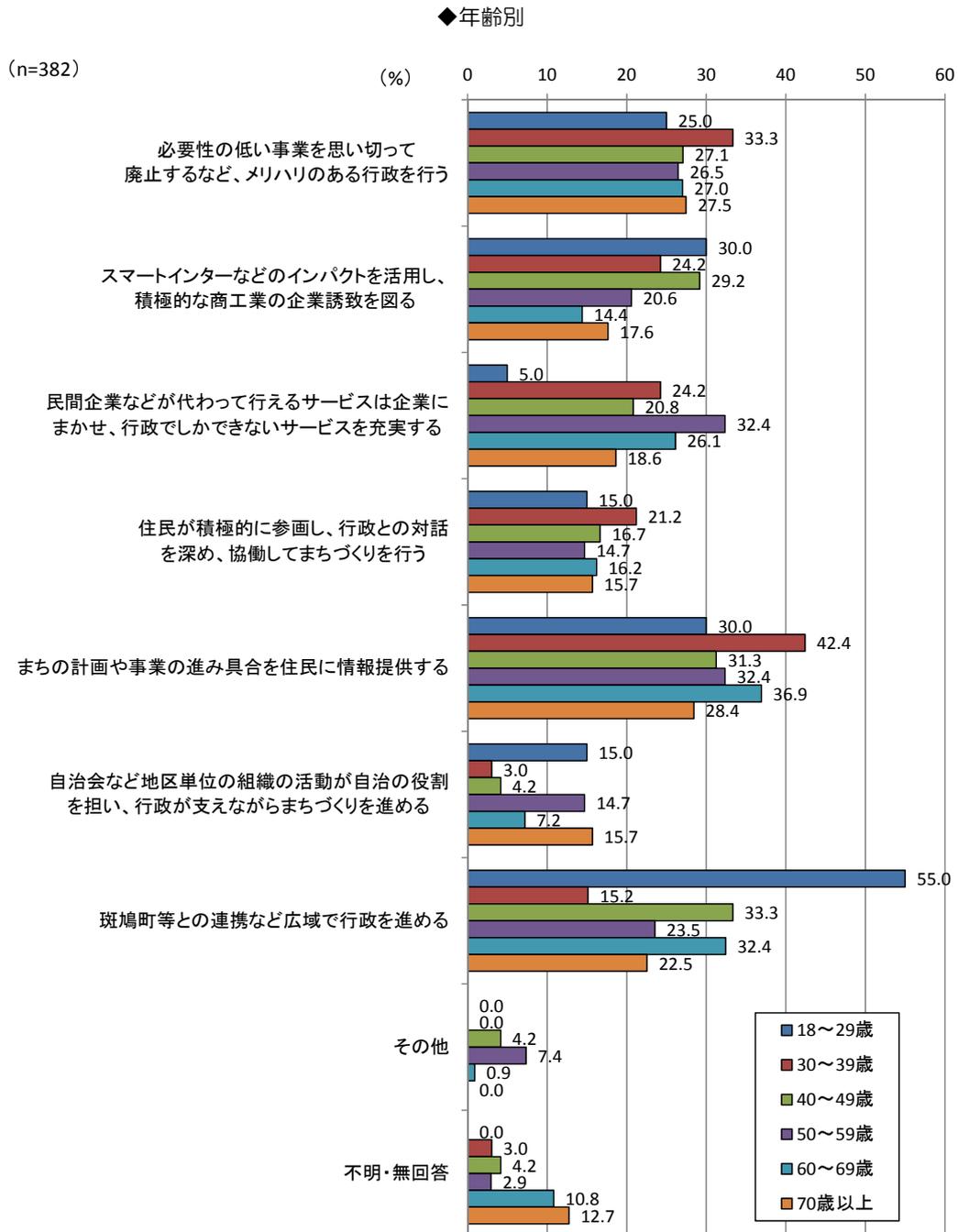
「まちの計画や事業の進み具合を住民に情報提供する」33.2% (30.0%) が最も多く、「斑鳩町等との連携など広域で行政を進める」28.0% (31.4%)、前回最も多かった「必要性の低い事業を思い切って廃止するなど、メリハリのある行政を行う」27.5% (32.0%) と続きます。

これからの行政のあり方



【年齢別】

年齢別にみると、以下の通りとなっています。「18～29歳」で「斑鳩町等との連携など広域で行政を進める」が5割を超え、他の年代と比較して高くなっています。



Ⅲ

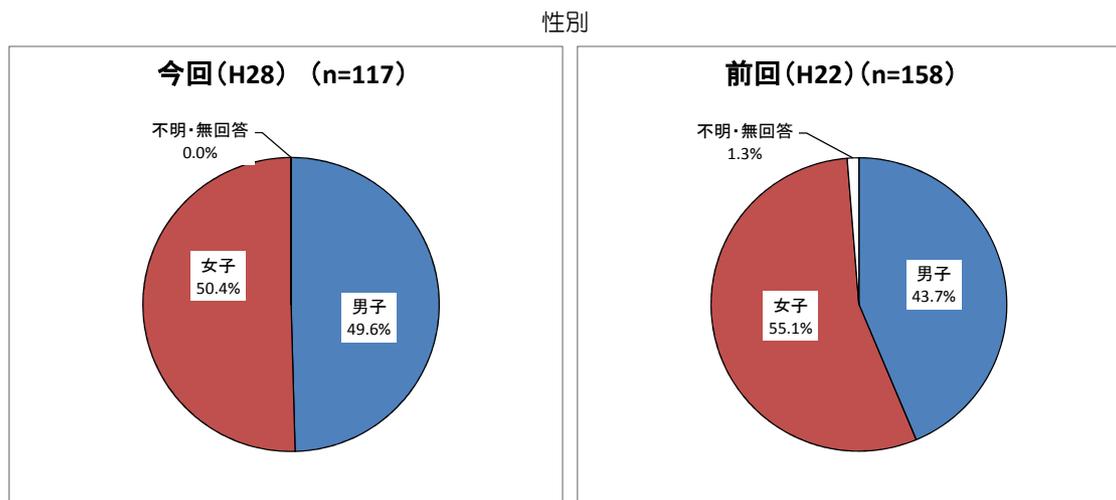
中学生アンケート
の結果

1. 回答者の属性

(1) 性別

問1 あなたの性別は、どちらですか。

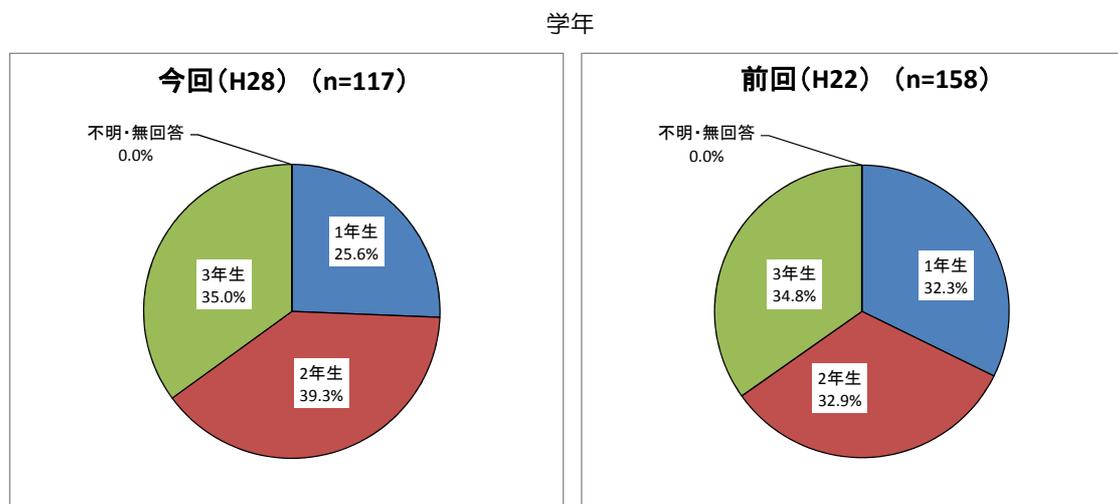
「男子」49.6% (43.7%)、「女子」50.4% (55.1%) となっています。



(2) 学年

問2 あなたは何年生ですか。

「2年生」39.3% (32.9%)、「3年生」35.0% (34.8%)、「1年生」25.6% (32.3%) の順に多くなっています。

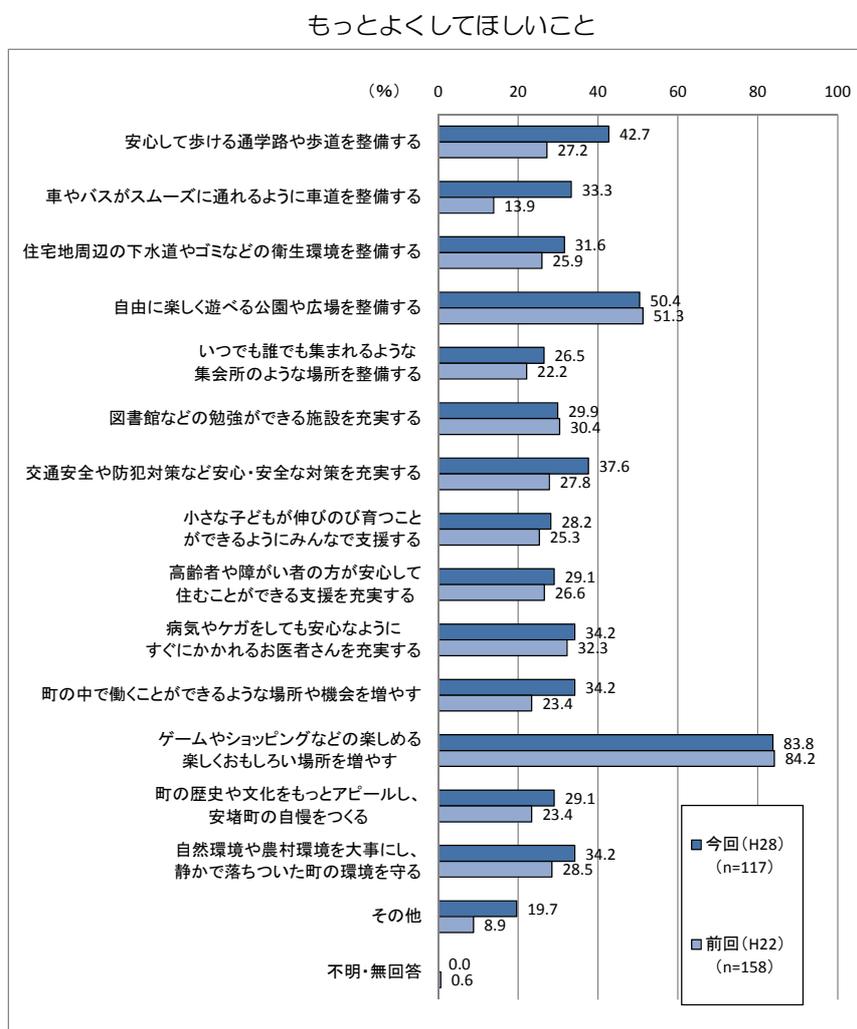


2. あなたのまち（地域）について

(1) もっとよくしてほしいと思うこと

問3 あなたが、今、住んでいるまち（地域）を「もっとよくしてほしい」と思うことは何ですか。（あてはまるものすべてに○印）

「ゲームやショッピングなどの楽しめる楽しくおもしろい場所を増やす」83.8%（84.2%）が最も多く、次いで「自由に楽しく遊べる公園や広場を整備する」50.4%（51.3%）、「安心して歩ける通学路や歩道を整備する」42.7%（27.2%）の順に多くなっています。「車やバスがスムーズに通れるように車道を整備する」、「安心して歩ける通学路や歩道を整備する」は前回よりそれぞれ19.4ポイント、15.5ポイント高くなっています。

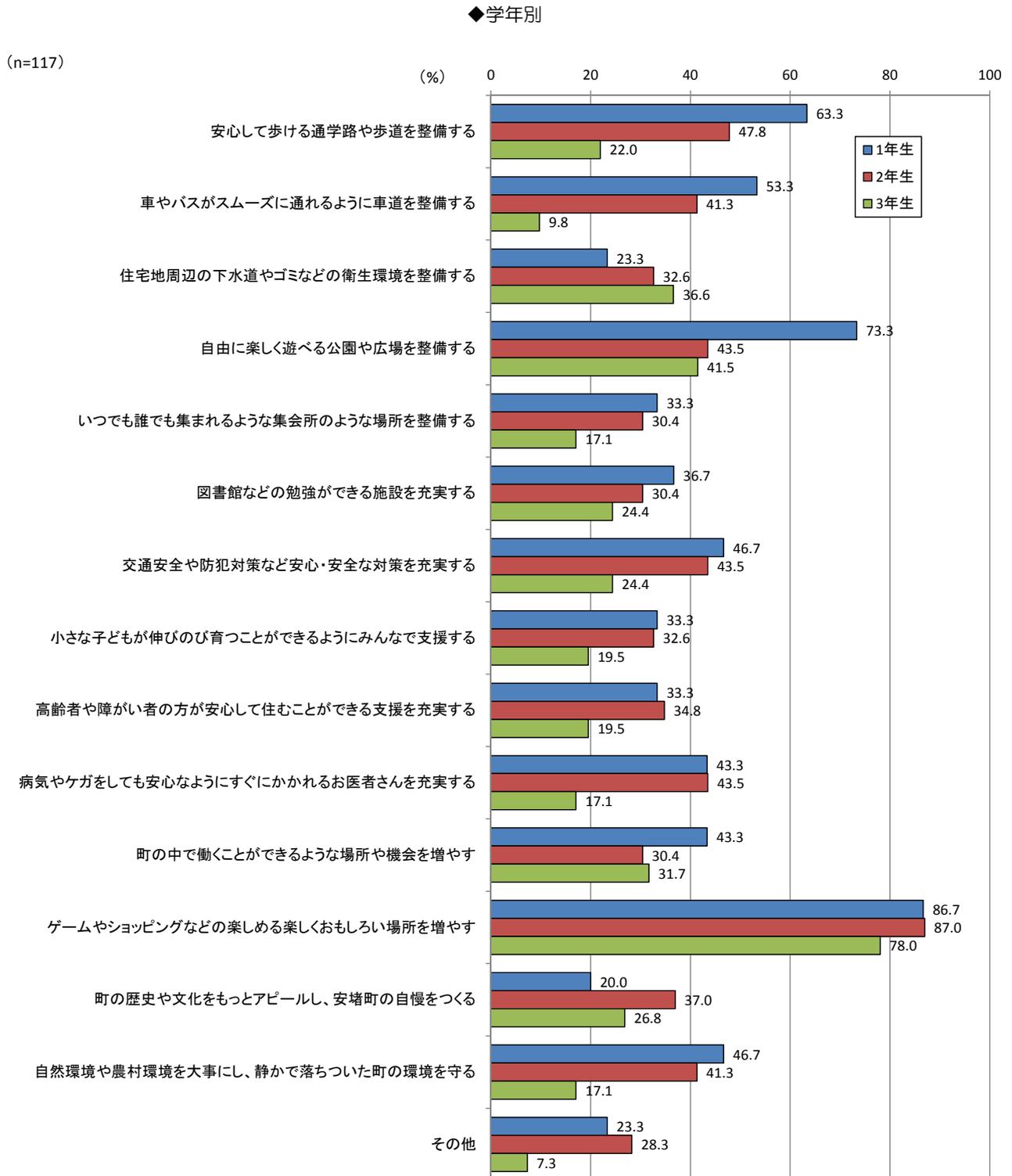


○その他の記述内容…

- ・外灯を増やす（4件）
- ・本屋がほしい（2件）
- ・空き地を何かに再利用してほしい
- ・安堵の人口を増やすために、土地に関するお金を安くする
- ・いろいろな店をつくってほしい、（安堵町は）小さい、改名してほしい
- ・お祭りの屋台を増やして規模を大きくしてほしい
- ・お店を増やしてほしいです
- ・かきの里の公園で野球などができるようにしてほしい
- ・ゴミのポイ捨てをなくすポスターなどをいろいろなところにかく
- ・自転車の置き場所を整備する
- ・除草をしてほしい。電波の環境を整えてほしい
- ・スーパーが欲しい。おつかいの時、トライアルに行くしかないから
- ・通学路の草をどうにかしてほしい
- ・東京や、大阪みたいな、たくさん服をかったり、食べものがあつたりする所にしてほしい！そしたら、若い人も増えると思うから
- ・どこかにバスケットゴールを置いてほしい
- ・友達が好きなだけ
- ・夏祭りの花火がスミノエで見えない（笠目から見て）
- ・なにもない
- ・町の中で、雑草が生えているところがあるので、整備してほしい

【学年別】

学年別にみると、「1年生」では「自由に楽しく遊べる公園や広場を整備する」、「2年生」では「町の歴史や文化をもっとアピールし、安堵町の自慢をつくる」が他の学年と比較して高くなっています。

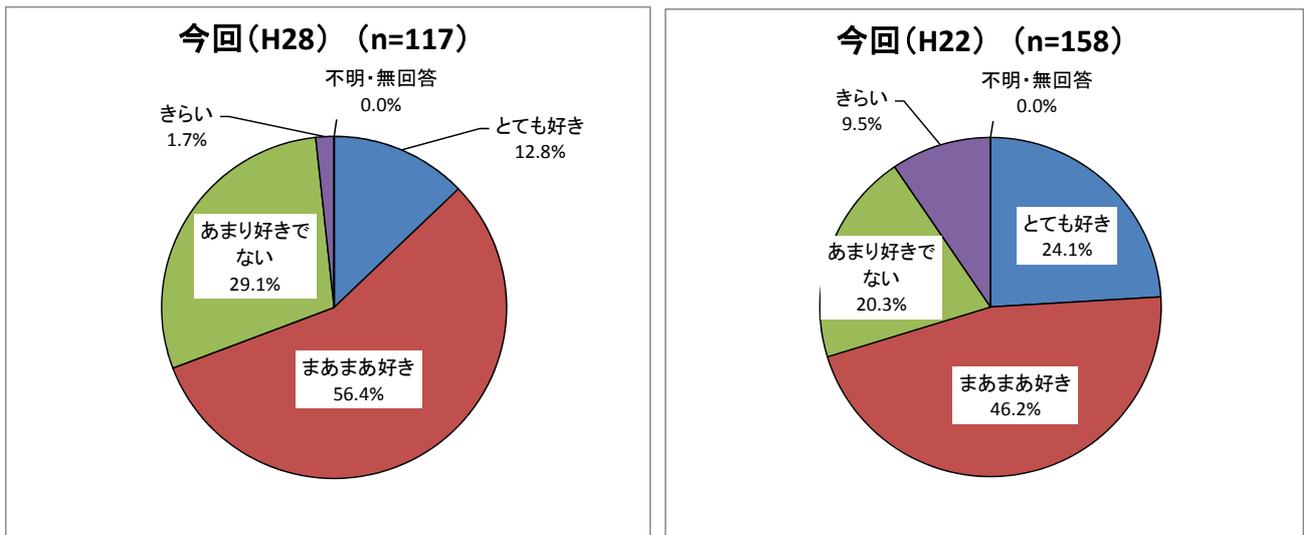


(2) 安堵町が好きかどうか

問4 あなたは、安堵町が好きですか。(1つに○印)

「まあまあ好き」が56.4%（46.2%）で最も多く、「とても好き」と合わせると前回同様、約7割の生徒が「好き」と答えています。「嫌い」は1.7%（9.5%）で前回より7.8ポイント低くなっています。

安堵町が好きかどうか

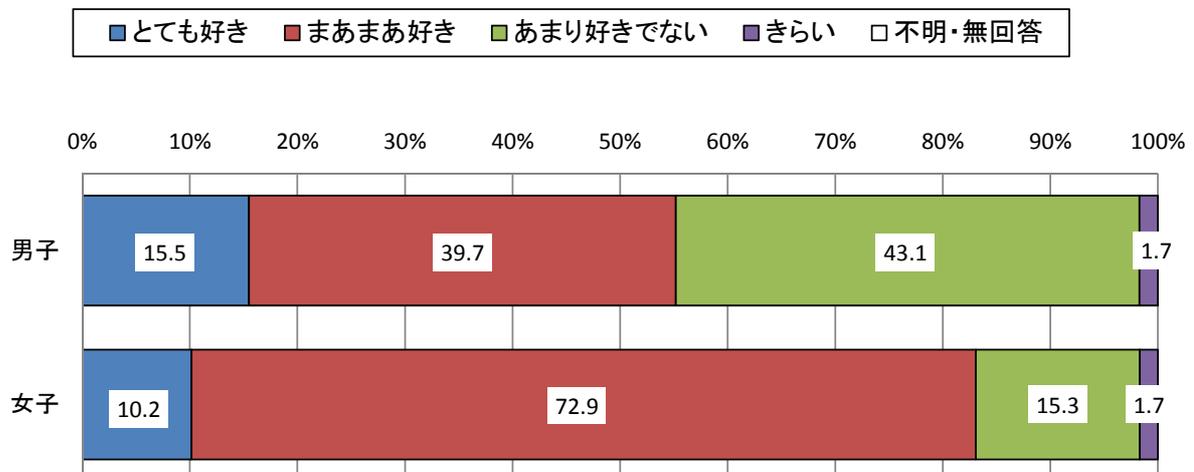


【性別】

性別にみると、「女子」の「まあまあ好き」が72.9%と多く、「男子」より33.2ポイント高い結果となっています。

◆性別

(n=117)

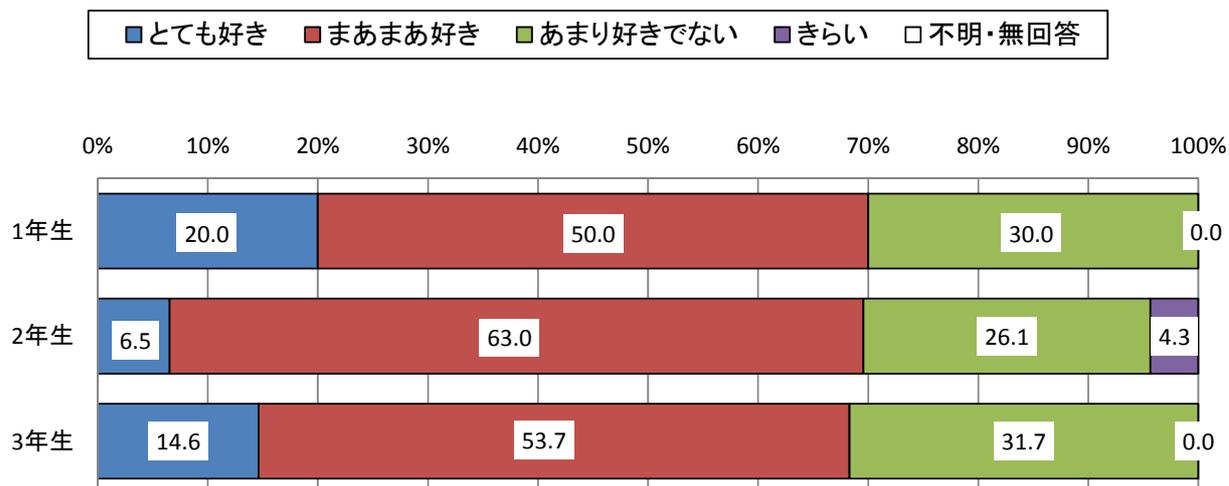


【学年別】

学年別にみると、「1年生」で「とても好き」の割合が高く、「2年生」で「まあまあ好き」の割合が高くなっています。

◆学年別

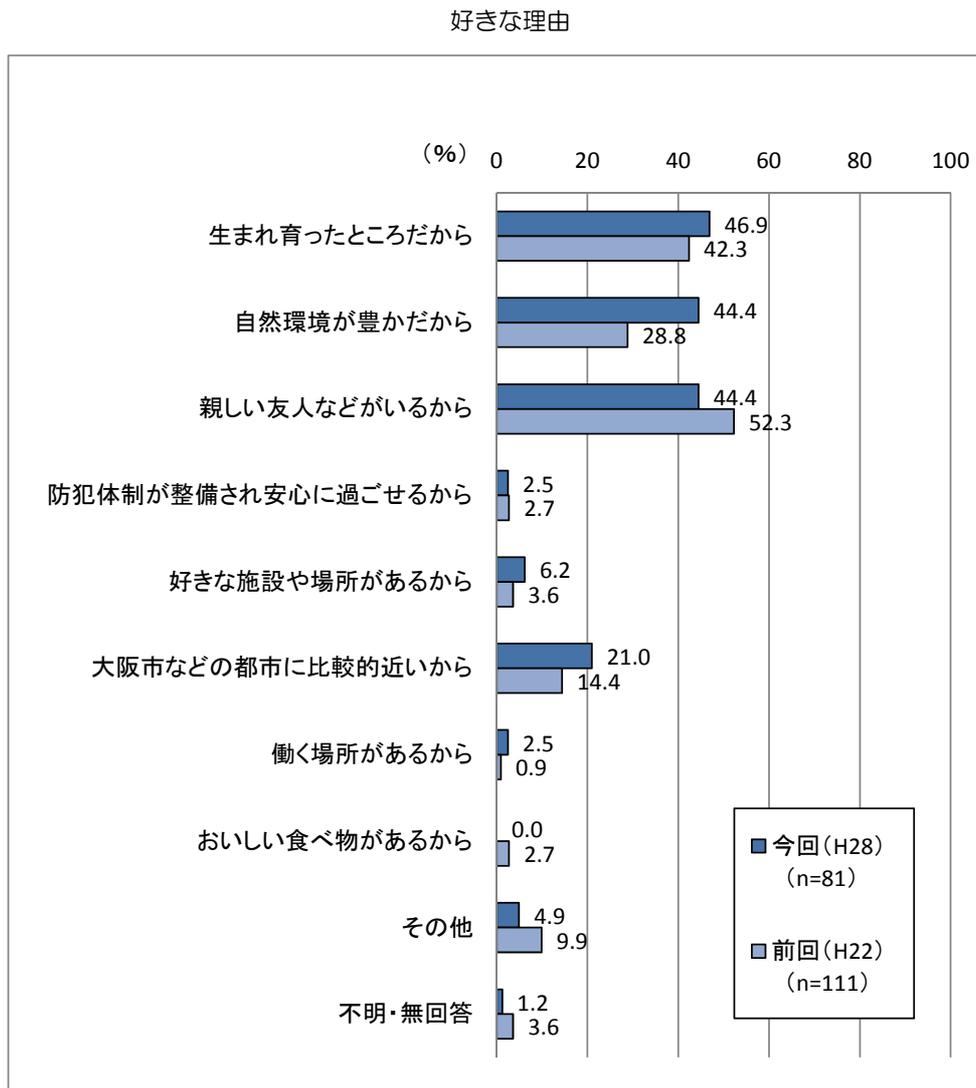
(n=117)



(3) 好きな理由

問4-A 問4で「1. とても好き」、「2. まあまあ好き」に○印をつけた方にうかがいます。その主な理由はなんですか。(2つまで○印)

好きな理由については、「生まれ育ったところだから」46.9% (42.3%) が最も多く、次いで「自然環境が豊かだから」44.4% (28.8%)、「親しい友人などがいるから」44.4% (52.3%) が同率となっています。

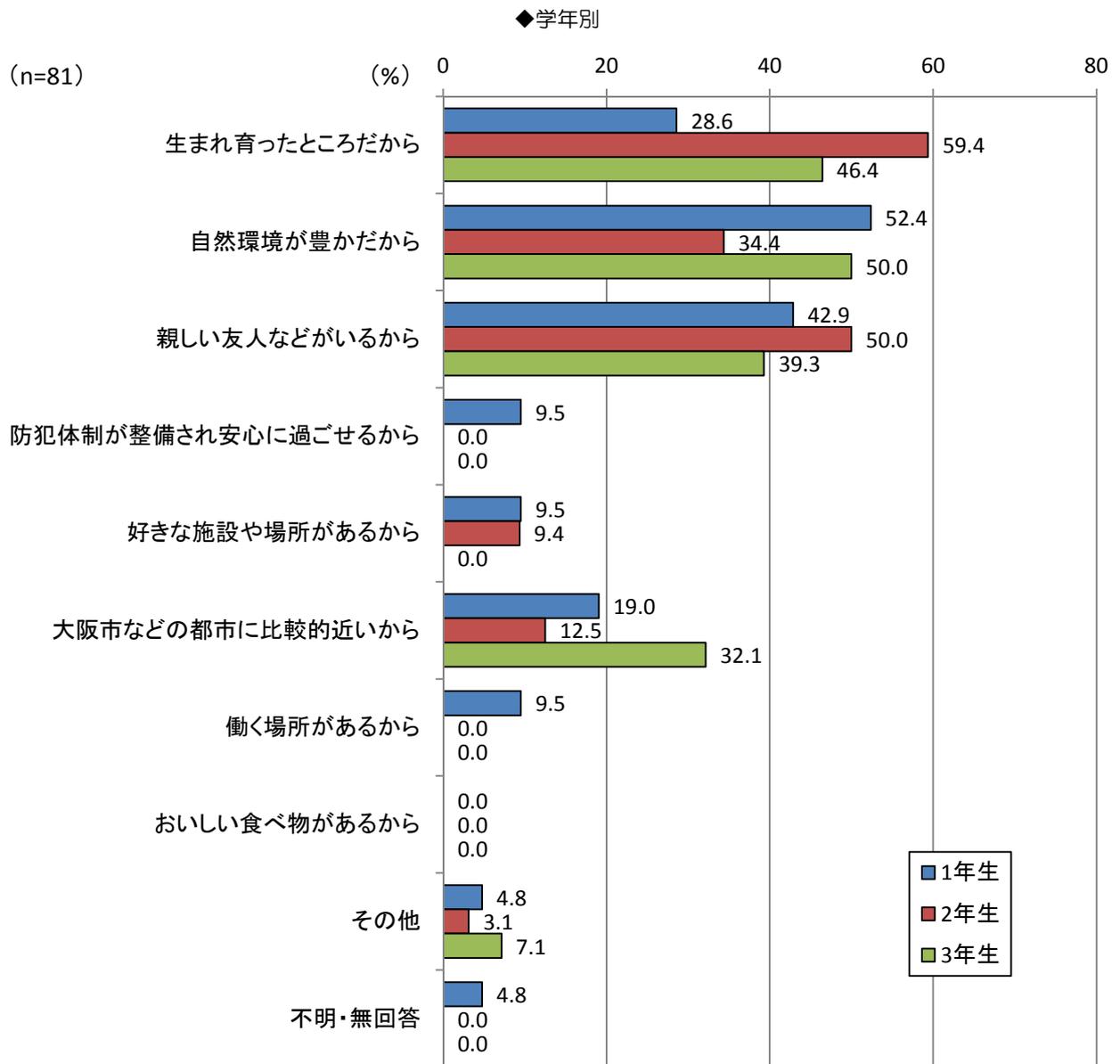


○その他の記述内容…

- 町のイベントが多いから、お祭りなど
- いろいろな業事があるから
- ふつうに生きているから

【学年別】

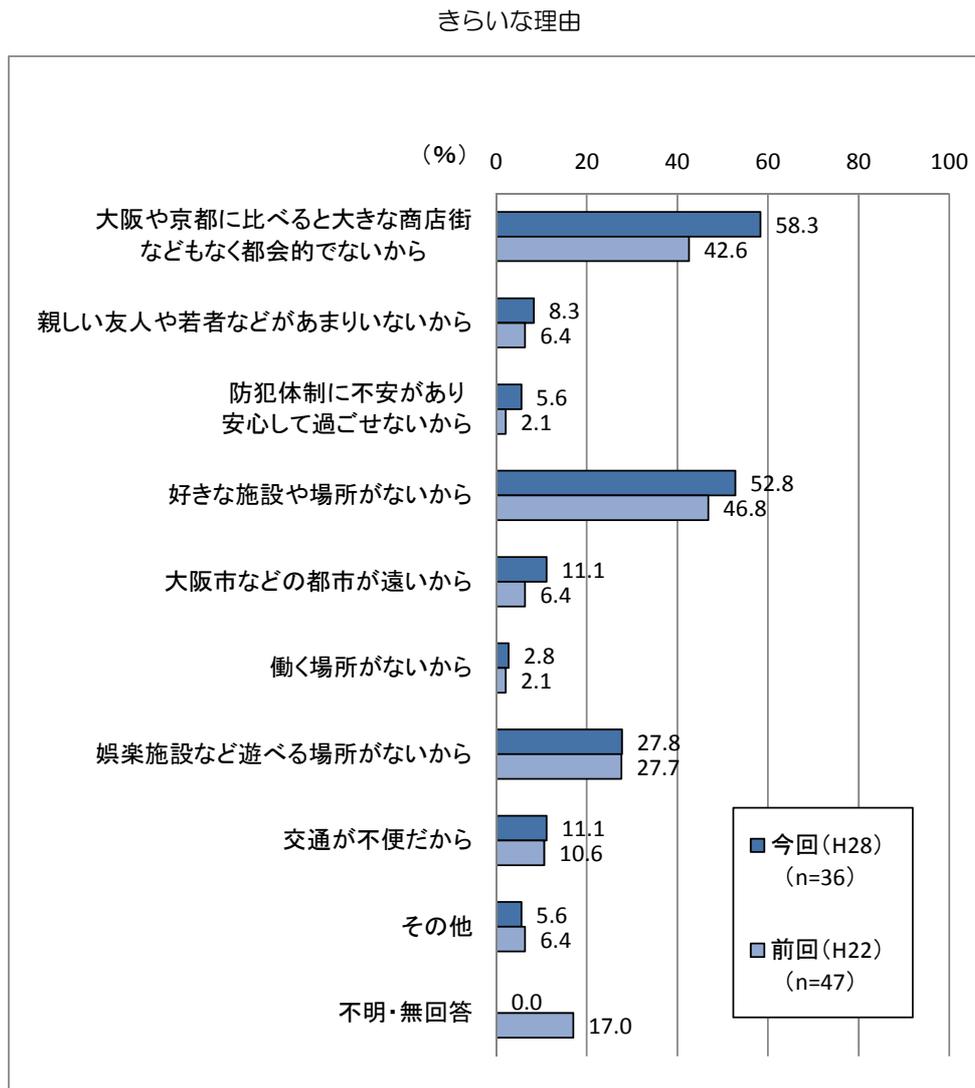
学年別にみると、「1年生」で「自然環境が豊かだから」、「2年生」で「生まれ育ったところだから」がそれぞれ最も多くなっています。「3年生」では「大阪市などの都市に比較的近いから」が他の学年と比較して高くなっています。



(4) きらいな理由

問4-B 問4で「3. あまり好きではない」、「4. きらい」に○印をつけた方にうかがいます。その主な理由はなんですか。(2つまで○印)

きらいな理由については、「大阪や京都に比べると大きな商店街などもなく都会的でないから」58.3% (42.6%) が最も多く、次いで「好きな施設や場所がないから」が52.8% (46.8%) となっており、それぞれ前回よりポイントが高くなっています。

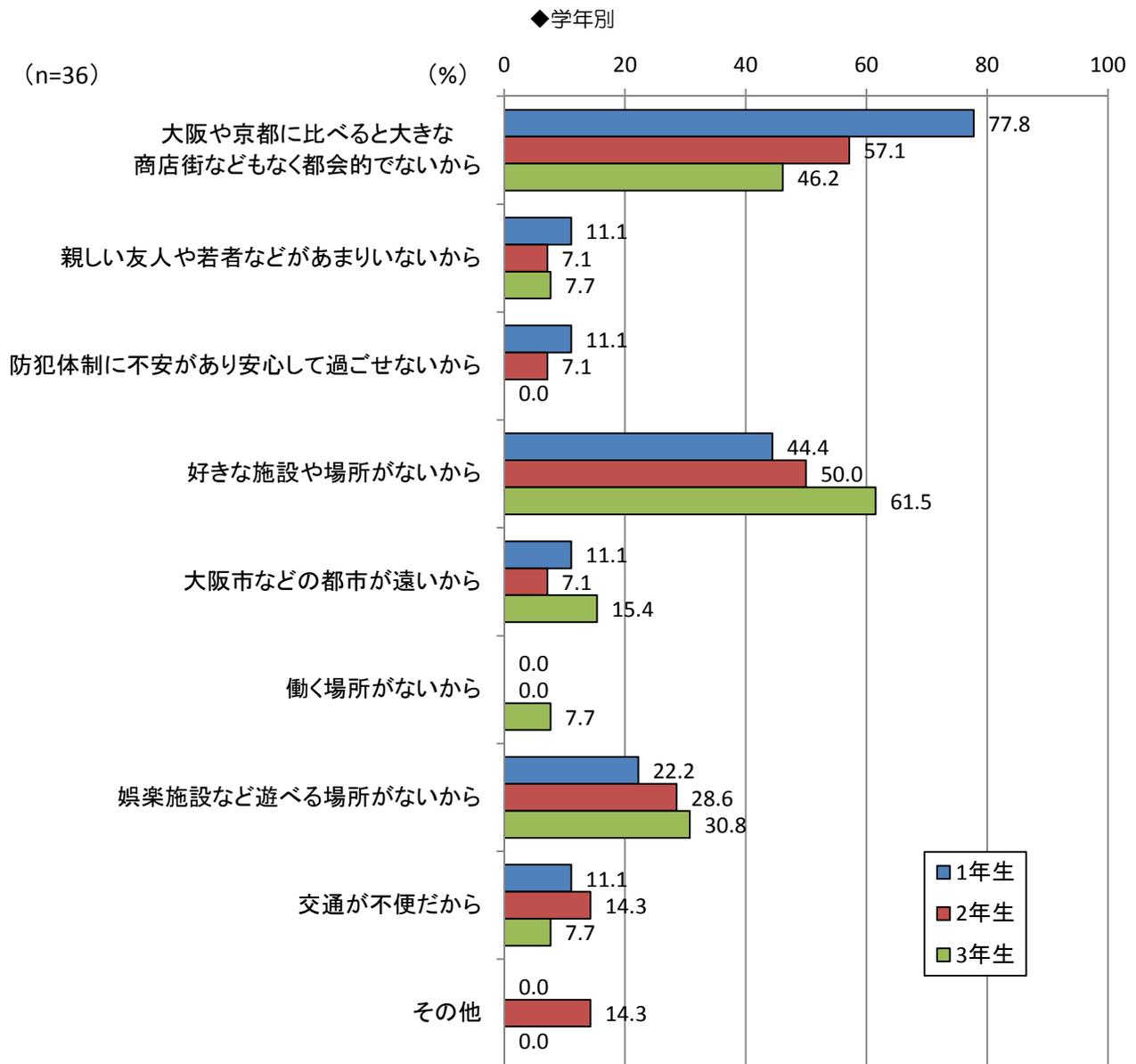


○その他の記述内容…

- 中学生が遊べる場がない
- 中学校の場所がとても不便

【学年別】

学年別にみると、「1年生」では「大阪や京都に比べると大きな商店街などもなく都会的でないから」が77.8%で最も多く、「3年生」では「好きな施設や場所がないから」が61.5%で最も多くなっています。

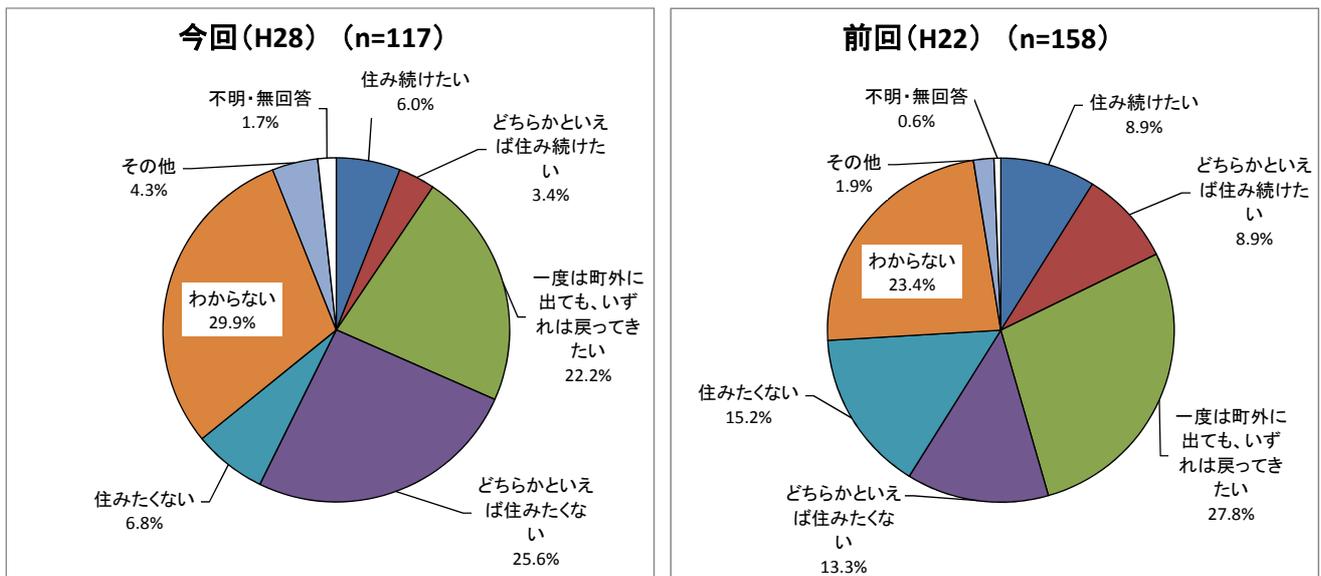


(5) 今後の定住意向

問5 あなたは、これからもずっと安堵町に住み続けたいですか。(1つに○印)

「わからない」29.9%(23.4%)が最も多く、次いで「どちらかといえば住みたくない」25.6%(13.3%)、「一度は町外に出ても、いずれは戻ってきたい」22.2%(27.8%)の順となっています。「**住みたくない**」は前回より低くなっている一方で、「**どちらかといえば住みたくない**」は前回より12.3ポイント高くなっています。

住み続けたいかどうか



○その他の記述内容…

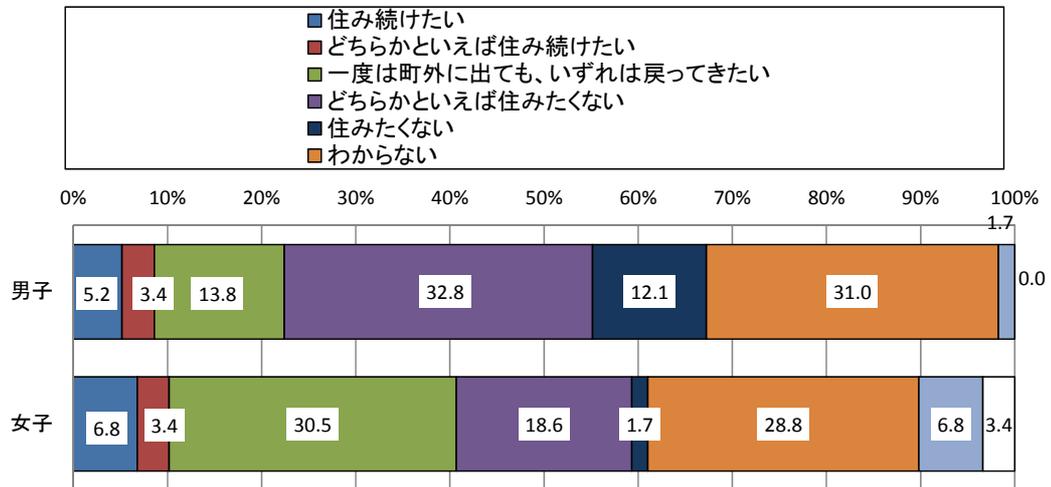
- ・大人になるまでは住みたい
- ・その時の気分で
- ・たまにもどってくるぐらい
- ・どっちでも、良い
- ・学生の間は安堵にいて、社会人になったら安堵を出たい

【性別】

性別にみると、「男子」では「どちらかといえば住みたくない」が最も多く 32.8%、「女子」では「一度は町外に出ても、いずれは戻ってきたい」が最も多く 30.5%となっています。

◆性別

(n=117)

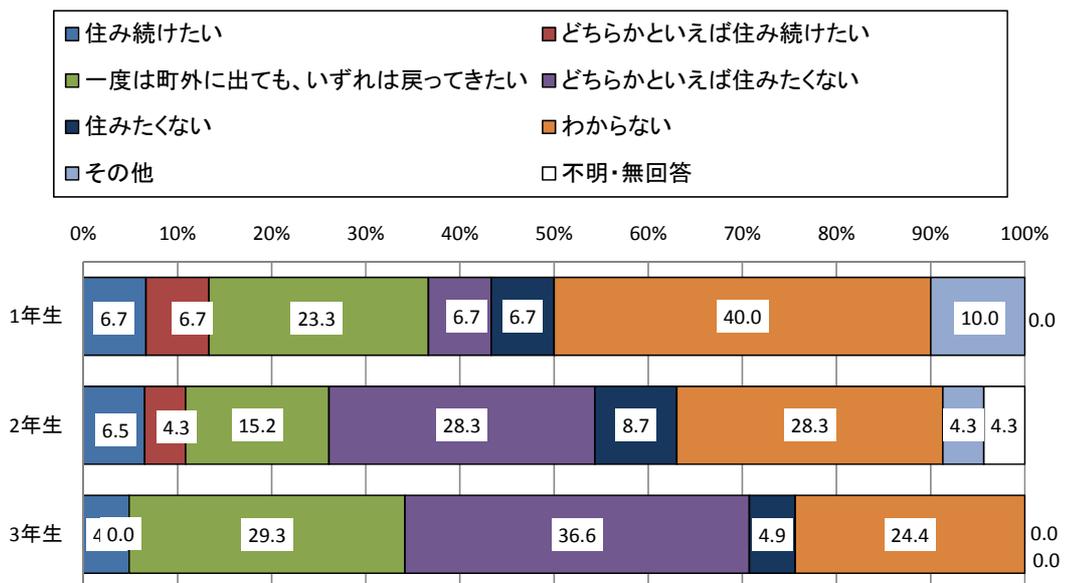


【学年別】

学年別にみると、「3年生」で「どちらかといえば住みたくない」が最も多く 36.6%となっています。

◆学年別

(n=117)



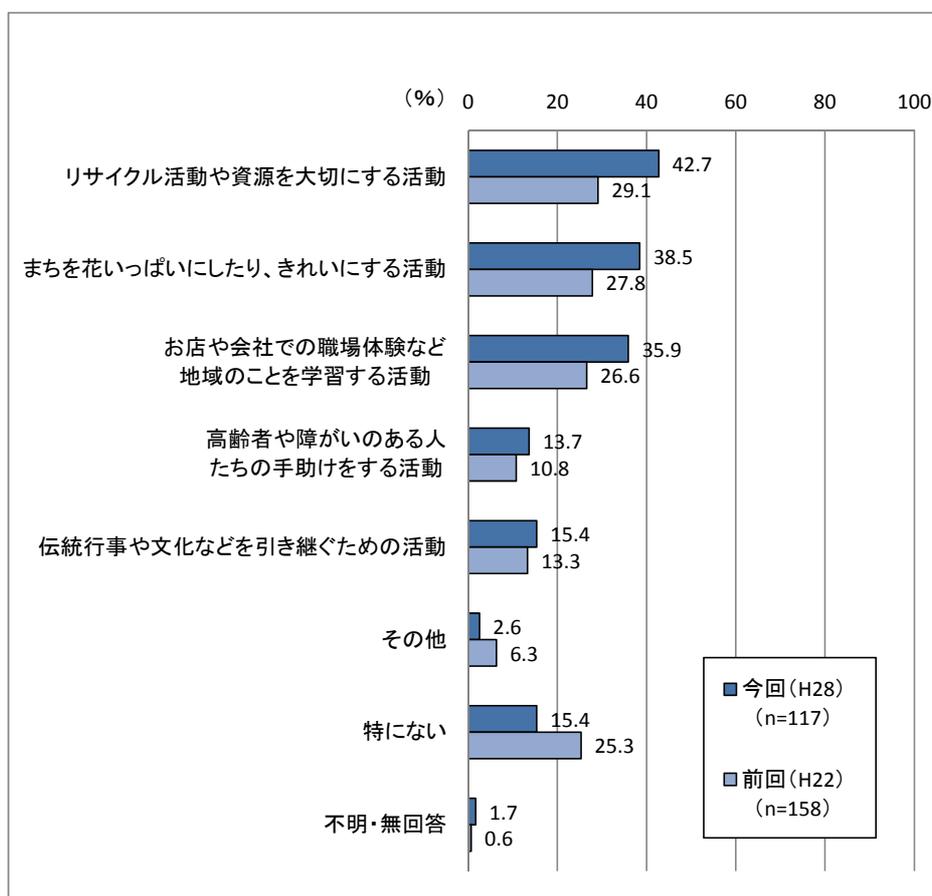
3. 安堵町全体のことについて

(1) まちづくりへの参加意向

問7 住みよいまちづくりのためには、皆さん自らの積極的なまちづくりへの参加が必要です。安堵町をもっと住みよいまちにするために、あなたが、『何かに参加する』とすれば、どのようなことができると思いますか。(2つまで〇印)

「リサイクル活動や資源を大切に活動」42.7% (29.1%) が最も多く、次いで「まちを花いっぱいにしたり、きれいに活動」38.5% (27.8%)、「お店や会社での職場体験など地域のことを学習する活動」35.9% (26.6%) の順となっています。前回と比較すると、「参加できる活動」項目への回答割合が高くなっています。

住みよいまちづくりのために参加できること

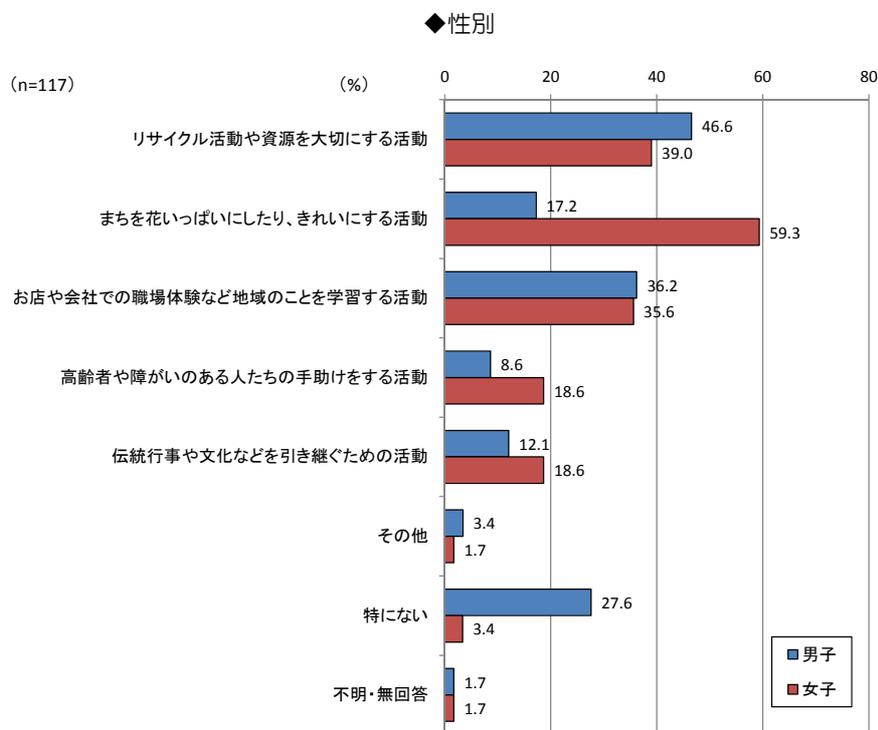


○その他の記述内容…

- ・ 外灯が少ない
- ・ 祭りとかに参加して町に貢献する
- ・ 人が喜んでくれることならなんでもいいです

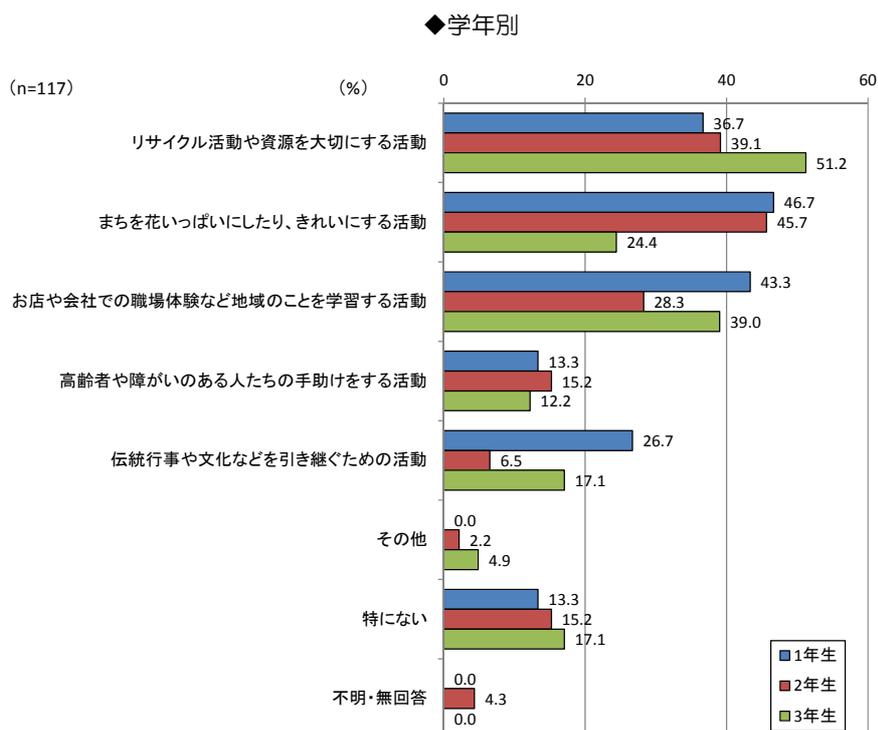
【性別】

性別にみると、「男子」で「リサイクル活動や資源を大切にす活動」が最も多く46.6%、「女子」で「まちを花いっぱいにしたり、きれいにす活動」が最も多く59.3%となっています。



【学年別】

学年別にみると、「3年生」は「リサイクル活動や資源を大切にす活動」が最も多く51.2%となっています。また、「1年生」で「伝統行事や文化などを引き継ぐための活動」が他の学年と比較して高くなっています。

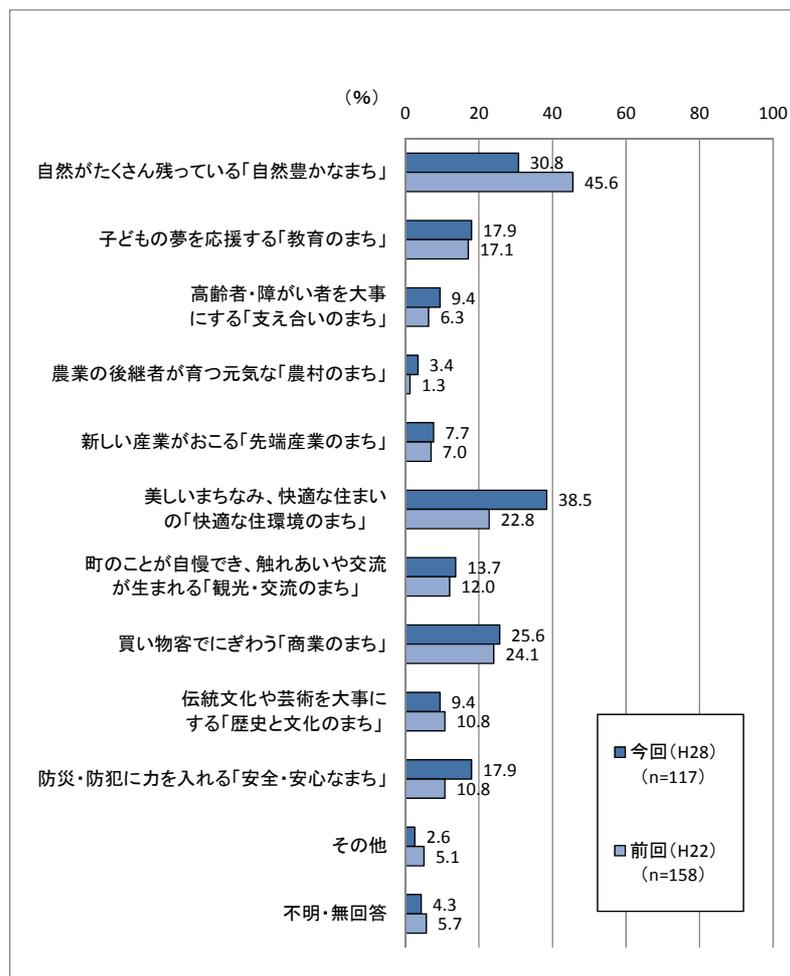


(2) 将来のまちの姿

問8 将来に向けて、安堵町がどんなまちづくりを目指したらいいと考えますか。(考えに近いものを2つまで選んで○印)

「美しいまちなみ、快適な住まいの「快適な住環境のまち」38.5% (22.8%) が最も多く、次いで「自然がたくさん残っている「自然豊かなまち」30.8% (45.6%)、「買い物客でにぎわう「商業のまち」25.6% (24.1%) となっています。前回と比較すると、「自然豊かなまち」が14.8ポイント低く、「快適な住環境のまち」が15.7ポイント高くなっています。

安堵町が目指すまちづくり

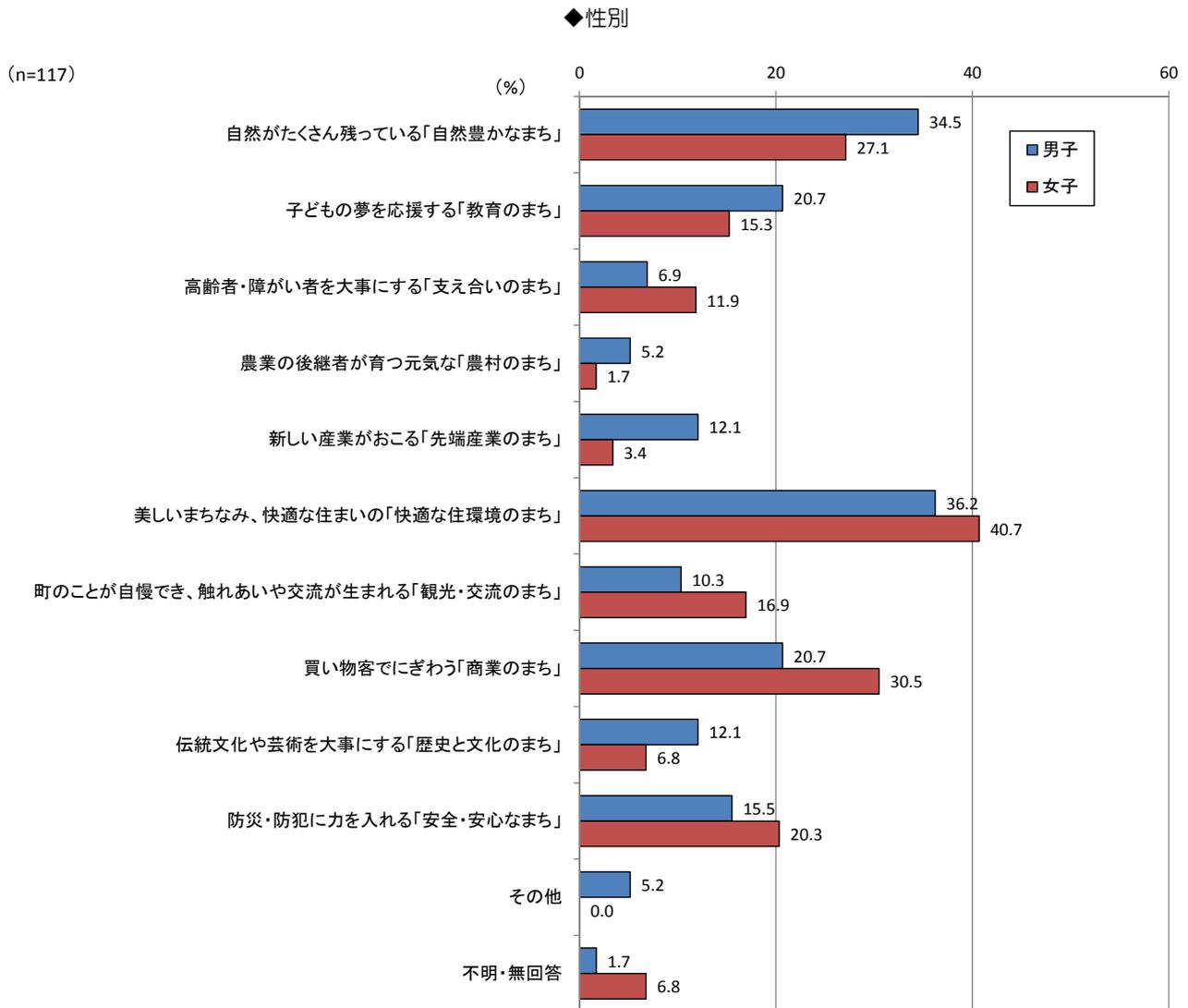


○その他の記述内容

- ・遊ぶ場所や、ゲームセンターなど勉強と遊びが平均的にある町
- ・遊びに力を入れる「娯楽のまち」

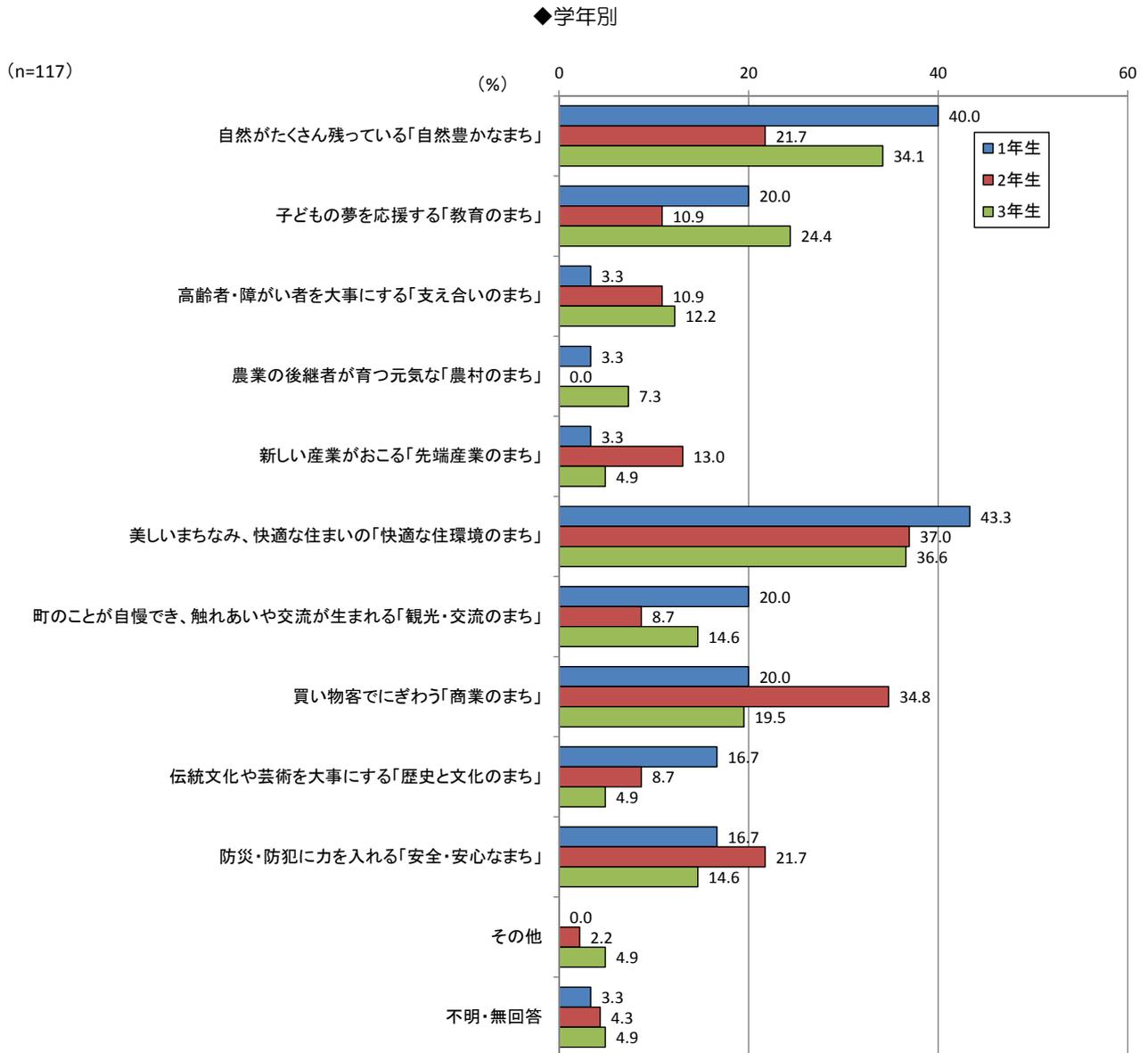
【性別】

性別にみると、「男子」で「自然がたくさん残っている「自然豊かなまち」」が34.5%、「女子」では「美しいまちなみ、快適な住まいの「快適な住環境のまち」」が40.7%でそれぞれ最も多くなっています。「買い物客でにぎわう「商業のまち」」では「女子」が「男子」より9.8ポイント高くなっています。



【学年別】

学年別にみると、「2年生」で「買い物客でにぎわう「商業のまち」」が高くなっています。「自然がたくさん残っている「自然豊かなまち」」については「1年生」と「3年生」で高くなっています。



IV 主な記述回答

1. 一般住民アンケートの「その他」の主な記述回答（抜粋）

問8 安堵町が今後も持続可能で住みよい町であるためには、今後どのようなことに力点をおいたまちづくりを推進すべきとお考えですか。考えに近いものをお選びください。

の問いに対し

- ・教育の充実につきます
- ・子供の通学路を含むも道路整備（水路等も）
- ・百姓から6次産業への農業経営へ
などがありました。

2. 一般住民のまちづくりに対するご意見（抜粋）

問10 安堵町について、日頃感じていることや、これからのまちづくりに向けての意見・提案などあれば、ご自由にお書き下さい。

安堵町について日頃感じていることなどを自由にたずねたところ、主な意見ごとにカテゴリー分けすると、「行財政」が最も多く、次いで「都市基盤・都市環境」となっています。

意見のなかでは、交通整備やコミュニティバスの運行について、子育て支援・高齢者支援等福祉の充実について、町の情報提供や今後のまちづくりについてなどのキーワードが多く見られました。

行財政

- ・「まちづくり」に関して PDCA の各段階での情報を積極的に開示して欲しい
- ・交通手段をより便利に、快適に町独自の産業を考えるべき。
- ・交通が不便。・スーパーがない。病院が少ない。食料品店、くすり屋、店がない。年寄りには住みにくい
- ・民間「イベント力」を利用して、「町民」「民間活力」「経済力」の三辺(トライアングル)の相互性を考えて、
- ・人口増加の生駒市と違い坂道も無く、スーパーもあり、せっかく便利なので、もっと子どもを増やせる様なりくみや、子育て家族を安堵町にひきこんでほしいです。
- ・工場ではなく研究所等の誘致を積極的に行っているのだと思います。

都市基盤・都市環境

- ・町内道路脇の水路にフタをする事に依り、車との行き違い、人との接触等の回避が出来るので実施してほしい
- ・『住むには気持ちいい環境、景色』というふうに住んでみたいと思える安堵町に住むメリットをつくるべき
- ・歩道がガタガタだったり道が狭かったりしてあぶなく感じる。
- ・遊水地の計画を住民の声を聞いてプレゼンをする

安全・安心

- ・夜道暗いので外燈を増やしてほしい

健康・福祉

- ・予防接種の行なえる病院等見直してほしい。
- ・子育ての環境を良くする事が若年層の住民が増えてゆく事になる。
- ・日々高齢者が増す中福祉に充分力をそそいで日常生活に生きがいのある安堵町であってほしい
- ・認定こども園や、公園の設置、若者や子どもを持つ夫婦が定住しやすい環境を作って頂きたい
- ・保育所に車で送迎するので近くに駐車場がほしい

自然環境・環境美化

- ・牛糞の悪臭漂っている川をなんとかきれいにしてもらえないか。
- ・景観の悪い空き地が目立ったり住環境としては満足しておりません。
- ・町内を流れる中小河川が汚い。異臭の工場が有る(改善されない)
- ・猫のオシッコやエサのゴミで困っています

産業

- ・住民の生活基盤である「衣・食・住」を支えることができる商業施設がほとんどない
- ・コーナンの所に小さくてもいいので、スーパー(食料品だけでも)を作してほしい
- ・県内、県外へもっと安堵町を発信してほしい
- ・まほろばスマートインターがせっかく出来たのに、大阪方面からの降り口がとても混んでいて、病院のところの信号まで行列が出来て、ぜんぜん進めない

教育・文化

- ・公共施設を多世代に平等に図書室、講座等ナイト利用可能に。
- ・図書館の開館日数を増やしてほしい
- ・小中一貫教育、町の学校運営が昔から何も進歩、改善されていない

その他

- ・安堵町は、住みやすい町だと実感しています。周囲が優しい人なので、いい所に引っ越して来たと思えます。

3. 中学生の主な記述回答（抜粋）

問6 あなたが、安堵町で「自慢したい・次世代に伝えたい」と思うものは何ですか。場所、施設、イベント、産業、食べ物、人物、物語や方言など、何でも自由にあげてください。

安堵町で「自慢したい・次世代に伝えたい」と思うものをたずねたところ、主な意見ごとにカテゴリー分けをすると、「その他」を除いて「自然・環境」が最も多くなっています。他に、灯心ひき、なもて踊り等の「歴史・文化」や富本憲吉についても多くの意見が挙がっています。

問9 住んでいる地区や安堵町について、日ごろ感じていること、未来のまちづくりに向けての意見・提案などあれば、ご自由に書いてください。

安堵町について日頃感じていることなどを自由にたずねたところ、主な意見ごとにカテゴリー分けをすると、商業施設や娯楽施設を求める「産業・娯楽」に関する意見が最も多くなっています。他に、通学路等の車道の整備や外灯の設置等についても多くの意見が挙がっています。